著者	論文名
ポスター会場 11 交通計画・運用に向けた多様なデータ利活用 桑原昌広 内藤誠一朗（中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社）・山下隆司・林修平・山口孝・平生整 佐藤哲也（株式会社交通総合研究所）・大西偉允・亀岡弘之・鈴木英弘・平田和基 田中淳（株式会社オリエンタルコンサルタンツ）・森本清誠 森本清誠（トヨタ自動車株式会社）・田中淳・立松秀樹	中京圏の高速道路における所要時間情報提供の運用に関する一考察 700MHz帯高度道路交通システムを用いた車両挙動把握に関する研究 CANデータを用いた高速道路の案内標識と車線利用特性に関する分析 CAN データを活用した右折滞留車両の右折車線からのみ出し検知に関する検証
第1会場 30 R6能登半島地震一調査研究報告 山口裕通 畑山満則（京都大学防災研究所）・大西正光 平塚しな乃（金沢大学人間社会学域地域創造学類）・坂本貴啓・佐藤裕和 寺山一輝（石川工業高等専門学校）・本谷心彩・浦田淳司・中山凜空・中嶋駿・山口裕通 鶴島大樹（京都大学防災研究所）・廣野洋太・松島格也・多々納裕一・梶谷義雄・清水智・齋藤龍 玉置哲也（香川大学）・梶谷義雄・吉田護・山口裕通・鈴木祥平・小笠原悠	令和6年能登半島地震における道路啓閉・復旧過程に関する調査 令和6年能登半島地震における水道復旧過程の規定要因 能登半島地震における生活インフラの復旧過程と滞留人口の関係 2024年能登半島地震における事業所の被害実態 -ヒアリング調査結果より- 能登半島地震が宿泊施設供給に及ぼした影響
第2会場 28 人中心の道路空間の実現に向けた、道路空間利活用の実践と今後の展開 橋本浩良 西村亮彦（国士舘大学） 大河内恵子（国土交通省国土技術政策総合研究所）・根津佳樹・檜垣友哉・小西峻太・橋本浩良 根津 佳樹（国土交通省国土技術政策総合研究所）・大河内恵子・小西峻太・檜垣友哉・橋本浩良 吉野和泰（鳥取大学）・山口敬太 村戸伸行（日本工営株式会社）・金井翔哉・丸山翔太・山口修平・上田透・森山暢三・中世古蓮汰 神崎堯斗（広島大学大学院）・塚井誠人 佐藤啓輔（復建調査設計株式会社）・佐々木武志・小林正典・中川雅之	浅草雷門通りにおけるパークレットの計画・設計に関する実践的研究 パークレット利用者の快適性向上に関する一考察 車両交通の観点でのカーブサイドの利活用にあたっての技術的留意事項〜パークレット事例を基に〜 ウィーンにおける歩車共存道路の制度運用の実態と空間設計の手法 大阪市御堂筋におけるDX・GX技術を活用した社会実験 体の向きを考慮した画像群マッチングによる複数カメラ間の人物再同定手法 差の差法を用いた道路空間再編事業・親水空間整備事業の経済効果分析
第3会場 9 財源調達も考慮した都市・交通政策の検討 河野達仁 飯島雄太（東北大学大学院）・河野達仁 金子武瑠（長岡技術科学大学大学院）・加藤哲平・佐野可寸志 田村昂（山梨大学大学院医工農学総合教育部工学専攻土木環境工学コース）・武藤慎一 佐藤由菜（九州大学大学院）・吉田惇・佐藤辰郎・塚原健一	税と料金の死荷重損失を考慮した道路補修の財源調達方法の最適化 公的資金の限界費用を考慮した財政規模の異なる複数都市間のネットワークにおける最適料金水準 固定費用の負担方法に着目した適正な高速道路料金設定 財政制約と交通混雑を考慮した都心部及び都心周辺部における最適な駐車場体系の提案
第4会場 43 ヒヤリハット情報を活用した交通安全管理 加藤秀樹 中村光（呉工業高等専門学校）・神田佑亮 鶴海雪乃（東北大学大学院）・原祐輔 松尾幸二郎（豊橋技術科学大学）・杉木直 加藤秀樹（公益財団法人豊田都市交通研究所）・松尾幸二郎 奥田大統（東京理科大学大学院）・奥田大統・鈴木雄・加藤秀樹・寺部慎太郎・柳沼秀樹 保田羽玖（大同大学工学部土木・環境専攻）・樋口恵一・山岸未沙子・村上晃一・加藤秀樹	交通事故オープンデータを用いた交通事故発生リスク予測モデルの構築 交通状態や交通環境特性が交通事故リスクに与える極値因果効果 自動車プローブデータの活用が交通安全対策の効果評価に与える影響についての一考察：確率論的接近 ヒヤリハット体験調査に基づく歩行者死亡事故リスク評価手法の検証 ヒヤリハットデータを用いた単路部における重傷・死亡事故要因分析 ヒヤリハットを活用した無信号交差点の安全性評価 〜愛知県常滑市を対象に〜
第5会場	
第6会場 25 物流に関するデータ・調査・施策評価 岡英紀 河内優斗（広島大学大学院）・塚井誠人 加藤博敏（復建調査設計株式会社） 長縄尚駿（神戸大学海洋政策科学部）・平田燕奈 森永拓都（京都大学大学院工学研究科）・宇野伸宏・松中亮治・西垣友貴 小宮慶司（中央大学大学院）・谷下雅義 坂井勝哉（大阪大学大学院工学研究科モビリティシステム共同研究講座）・坂井勝哉	物流センサ集計表を用いた貨物車物流の輸送傾向に関する基礎分析 既存統計による長距離輸送の機関分担の現状・動向の分析 物流の2024年問題：YouTubeのコメントデータを用いた自然言語処理分析 労働時間に着目したトラックの隊列走行が輸送コストに与える影響分析 Hitchcock型輸送問題としてみた輸送トンキロの削減ポテンシャルの検討 商用車プローブデータを活用した物流車両の電動化と充電ポテンシャルの推計
第7会場 44 余暇活動、社会ネットワークの多様な価値 カ石真 パラディ ジアンカルロス（東京大学大学院）・Gramsch-CalvoBenjamin・岡村幸樹・高見淳史・大山雄紀・カ石真・AxhausenKay 鷹野由利香（東北大学大学院）・原祐輔 小川大智（東京大学大学院）・羽藤英二 野口寛貴（東京工業大学大学院）・野口寛貴・カ石真・布施正暁・中丸麻由子 長洋平（神戸大学大学院工学研究科）・小池淳司	共同目的地選択モデルを用いた他者存在時のWillingness-to-Travelの推定 支配的・従属的活動を考慮したアクティビティバス選択モデルによる都市活動の削除・追加の影響効果 相互作用正則化による多主体均衡型行動モデルの安定性解析 住民活動ダイナミクスの数理モデル 余暇と労働のトレードオフを取り入れた定量的空間経済モデルによる出生率の予測
第8会場 47 都市・交通分野における気候変動緩和・適応の方向性を探る 加藤博和 岡田康祐（名古屋大学大学院 ）・徐非凡・加藤博和 PeraltaMathew Harvey Tongol（東京工業大学環境・社会理工学院）・室町泰徳 大越恭子（茨城大学大学院理工学研究科博士後期課程）・平田輝満・海野遥香・赤津詩織 林流石（早稲田大学大学院 環境・エネルギー研究科）・紙屋雄史・井原雄人 井原雄人（早稲田大学スマート社会技術融合研究機構）	高速道路インターチェンジの浸水リスクと災害対策拠点との接続性評価および気候変動影響の予測 Summertime Introduction for Utilizing Solar Power 通勤者E Vを用いたデマンドレスポンス参加意向への影響要因に関する研究 充電時間帯可変による電気バス導入時のCO2排出量およびコストの最小化に関する研究 再生電力を活用したモノレール事業におけるCO2排出削減に関する研究

第9会場 13 デジタルツイン・情報技術による道路交通マネジメント 高橋翔	
齊田光（国立研究開発法人 土木研究所 寒地土木研究所）・齊田光・奥村航太・中村裕貴・松島哲郎・中村浩 小林栄介（トヨタテクニカルディベロップメント株式会社）・伴和徳・三輪富生・山本俊行 石附将武（北海道大学 大学院工学院 北方圏環境政策工学専攻）・高橋翔・萩原亨・吉井稔雄 林亮佑（北海道大学大学院工学院）・八木雅大・高橋翔・萩原亨 八木雅大（北海道大学 大学院工学研究院）・植西康太・高橋翔・萩原亨	路面画像と深層学習による湿潤路面のすべり摩擦係数推定手法の開発 エッジデバイスを用いたカメラによる常時交通量計測の検出特性の検証 深層学習による冬期路面状態推定におけるラベル訂正の一考察 画像解析による走行ガイダンス機能付きセンチメータ級測位システムの構築 学習済みモデルの重みを用いた識別器の再学習に関する検討
第10会場 48 交通流の把握・解析および実務への応用 池谷風馬	
古橋郁一（東京大学工学系研究科社会基盤学専攻）・古橋郁一・羽藤英二 阿達雄哉（バシフィックコンサルタンツ株式会社）・阿達雄哉・柳原正実・小根山裕之 山田圭祐（筑波大学大学院）・甲斐慎一郎・和田健太郎 桑原慶太（筑波大学大学院）・和田健太郎 服部充宏（東京大学大学院工学系研究科社会基盤専攻）・大口敬・渡辺淳士・栗谷川幸代・霜野慧亮 甲斐慎一郎（株式会社アイ・トランスポート・ラボ）・和田健太郎・佐野昌嗣・平井章一 中林悠（株式会社道路計画）・甲斐慎一郎・和田健太郎・外山敬祐・加藤寛道・石田貴志	平均場理論に基づく車群制御モデルの開発 ドライバーの認識に着目した走光型視線誘導システムによる速度回復効果の比較分析 解釈可能な機械学習モデルによる追従モデルパラメータとCapacity Drop現象の関係分析 東京オリンピック時の首都高速道路データを用いた一般化バスタブモデルの検証 高速道路における摩擦係数とすべり限界の基礎的調査 小仏トンネルにおける速度回復喚起メッセージ変更の影響分析 連続体交通流理論に基づく自発光ベースメーカーライトによる渋滞対策の持続効果分析
第11会場 46 幹線鉄道の基本問題と今後のあり方 岸邦宏	
市川大志（北海道大学大学院工学院）・岸邦宏・高野伸栄 大館弘文（北海道大学大学院工学院）・岸邦宏・高野伸栄 伊達真生（運輸総合研究所）・金山洋一 中村公彦（富山大学）・金山洋一・牧村雄 仮屋崎圭司（鉄道・運輸機構）・岩倉成志・上木優太・木村優樹 岡田拓也（ホクレン農業協同組合連合会）	幹線鉄道維持費用の利用者負担制度と受容性に関する研究 長距離移動におけるリスクを考慮した幹線鉄道の役割 整備新幹線建設に伴う並行在来線の扱われ方とあり方に関する考察 新幹線整備に伴う輸送の安定性向上に係る評価 整備新幹線の整備スキームと地方負担に関する考察一差の差分を用いて一 北海道の農畜産物輸送における鉄道貨物の現状と課題

2日目 11月16日(土) 時間帯2 10:45-12:15

著者	論文名
ポスター会場 11 交通計画・運用に向けた多様なデータ活用 桑原昌広 細正隆 (中日本高速道路株式会社)・早河辰朗・川島陽子 及川裕介 (首都高速道路株式会社)・小沢起文・後藤秀典・梅田祥吾・早田政博 KimHeesoo (京大工学研究科)・宇野伸宏・松中亮治・西垣友貴 大塚理恵子 (株式会社 日立製作所)・三田仁士	SNS投稿への反応に基づく今後の事業展開への可能性 都市高速道路の上り勾配部における指向性スピーカーを用いた速度回復対策の効果検証分析 交通ネットワークの拡大前後の都市動態分析：NTLデータを用いた宇都宮市の事例研究 地域交通サービスの全体最適・協調に向けたモビリティデータフォーマット共通化の提案
第1会場 30 R6能登半島地震－調査研究報告 山口裕通 北侑未 (富山大学都市デザイン学部都市・交通デザイン学科)・秋山裕樹・猪井博登 小川福嗣 (石川工業高等専門学校)・寺山一輝・豊島祐樹 澤村悠里 (東北大学大学院)・奥村誠・山口裕通 森崎裕磨 (金沢大学融合研究域融合科学系)・藤生慎・佐竹ほの香・高山純一 シレンデブオユンエルデネ (株式会社 建設技術研究所 東京本社 交通システム部)・内田大輔・郭雪松 加藤翔 (大同大学工学部土木・環境専攻)・樋口恵一・荒谷太郎・河瀬理貴・間島隆博・畑山満則・山崎基浩・大塚和明・川本義海	令和6年度能登半島地震における富山県氷見市の避難に関する分析～KLA・ETC2.0を用いた自動車避難による実態の考察～ 位置情報データを用いた令和6年能登半島地震における交通実態－輪島市を対象として モビリティ空間統計データに基づく令和6年能登半島地震における被災地外居住者移動の定量的把握 令和6年能登半島地震発生後における被災地への医薬品配送状況に関する分析 貨物車の動きから見た能登半島地震における物資輸送の状況について 能登半島地震における支援物資の実態からみる防災計画の評価
第2会場 29 QOLを高めるスマートシティ・交通 林良嗣 KhemthongPornnapas (中部大学 工学研究科 建設工学専攻)・林良嗣・lamtrakulPawinee・RedillasMarla・OretaAndres 高野剛志 (大日本ダイヤコンサルタント株式会社)・森田絃圭・林良嗣 小野悠 (豊橋技術科学大学)・越智雄大・須本英暉・仙田璃温・大久保誓也・関晃紀 武田奨 (大阪大学)・紀伊雅敦 大川悠太 (豊橋技術科学大学 建築・都市システム専攻)・杉木直・高野剛志・森田絃圭・林良嗣・松尾幸二郎 MutahariMustafa (Toyoohashi University of Technology)・SugikiNao・HayashiYoshitsugu・RedillasMarla・lamtrakulPawinee・MatsuoKojiro 杉木直 (豊橋技術科学大学)・紀伊雅信・林良嗣・MutahariMustafa・MarlaRedillas・Pawineelamtrakul・佐藤拓実・松尾幸二郎	北米、欧州、アジアにおけるスタートアップ・エコシステムとスマートシティの臨空開発の視点からの比較 都市のビジネス・サービス環境がスタートアップの誘引に与える影響の分析 愛知県豊橋市における食農スタートアップエコシステムの歴史的形要因 我が国における産業別生産性の地域特性に関する基礎分析 都市マイクロシミュレーションを用いた将来QOL分析による都市施策評価 Quality of Life (QOL) and Quality of Business (QOB) based Air-front Smart City Evaluation Method 臨空スマートシティ評価のための地域評価モデルの構築
第3会場 9 財源調達も考慮した都市・交通政策の検討 河野達仁 石田慎悟 (復建調査設計株式会社 社会デザイン開発センター PPP推進室)・川上佐知・竹隈史明・平井健二・金沢洋和 池田駿介 (山梨大学大学院)・劉星委・梶原こみ・武藤慎一 永田右京 (岩手県立大学総合政策研究科) 大西亮 (山梨大学大学院)・武藤慎一・萩原李香 宇藤亮太 (東北大学大学院)・土居直史・河野達仁	移動サービスと地域エネルギー事業の連携可能性に係る一考察 農業の公益的機能毀損による外部不経済の抑制策と社会基盤維持施策の検討 「地域公共交通政策」の存立理由の説明：行政事業レビューにおける地域公共交通に関する計画目標の変遷から 集積の経済を考慮したCGEUEモデルによる産業政策評価 公的資金の限界費用を考慮の上で最適化された空港使用料と路線特徴の関係
第4会場 43 ヒヤリハット情報を活用した交通安全管理 加藤秀樹 宮内弘太 (一般財団法人計量計画研究所)・高田和幸・豊田真士・斎藤るな 中村孝一 (国土技術政策総合研究所)・池田武司・大橋幸子・丹野裕之・島崎秋伸・村上舞穂・井上航 井上雅史 (東北工業大学)・種市悠人・加藤秀樹 森田祐生 (豊橋技術科学大学大学院)・松尾幸二郎・加藤秀樹・杉木直 鈴木雄 (北海学園大学)・奥田大統・加藤秀樹 鈴木涉 (公益財団法人 豊田都市交通研究所)・加藤秀樹	異常運転検知技術を活用した安全運転マネジメントへの適用に関する研究 AI画像認識技術を活用した路側カメラにおける危険事象を含む動画抽出手法の構築 ヒヤリハット体験収集システムに入力された記述の分析 事故危険地点の抽出を念頭においた客観情報と経験情報の比較分析 ヒヤリハットと事故の時系列要因分析 児童や生徒の学年の違いによるヒヤリハット体験の差異に関する研究
第5会場 SS4 ノルウェー、透明な世界から日本の将来、そして計画制度を考える 屋井鉄雄 屋井鉄雄・水谷誠・柳川篤志・宮川愛由・水谷香織・木藤健二郎・白水靖郎・木俣順	
第6会場 SS2 わが国の道路事業評価制度の改定にむけて【新道路技術開発研究成果】 小池淳司 小池淳司・加藤浩徳	
第7会場 44 余暇活動、社会ネットワークの多様な価値 カ石真 梶山大輔 (広島大学大学院)・カ石真 渡邊花梨 (呉工業高等専門学校)・神田佑亮 野村凜太郎 (大分大学大学院)・柴田建 真塩泰輝 (金沢大学大学院)・森崎裕磨・藤生慎	共滞在・共移動情報を用いた社会ネットワーク構造の推定 著名観光地の駐車場混雑予測シミュレーションの構築 大分市郊外住宅団地における空き店舗を活用した音楽制作拠点づくりの試み 過疎地域における自己実現の程度と地域定住意向の関連性分析
第8会場 47 都市・交通分野における気候変動緩和・適応の方向性を探る 加藤博和 野原郁哉 (神戸大学大学院海事科学研究科)・平田燕奈 三浦大貴 (大日本ダイヤコンサルタント(株))・森田絃圭・高野剛志・加藤博和 林龍矢 (名古屋大学大学院)・加藤博和・徐非凡 徐芸昊 (山梨大学大学院)・武藤慎一・潘佑昊 西村愛 (明海大学)	フィジカルインターネット環境における圧縮水素のコンテナ輸送に関する提案 モビリティサービスの脱炭素性評価手法開発に向けたライフサイクルCO2排出量の算出一鉄道・バス事業を対象として一 端末サービスの態様を考慮できる都市内旅客交通システムのライフサイクルCO2評価手法 SCGEモデルによるカーボンニュートラル達成のための新エネルギー導入水準および炭素税率の導出 環境に配慮した交通を実現するための地区整備の在り方に関する研究－フランスを事例として－
第9会場 13 デジタルツイン・情報技術による道路交通マネジメント 高橋翔 兒玉崇 (阪神高速道路株式会社)・岩里泰幸・小島悠紀子・大藤武彦・高島健一・近藤亘 東善朗 (岐阜大学工学部)・倉内文孝 橋本大輔 (立命館大学大学院)・橋本大輔・塩見康博・田子裕亮・菅芳樹 蛭名将平 (室蘭工業大学大学院)・蛭名将平・有村幹治 吉岡洸一 (トヨタテクニカルディベロップメント株式会社)・伴和徳・三輪富生・山本俊行	社会貢献スコアを用いた交通マネジメントの検討 社会課題解決の取り組みにゲーミフィケーションを用いる意義 交通信号制御を対象としたゲーミフィケーション 高粒度人流データを用いた2022年札幌雪害時の移動需要推定 ETC2.0データを用いた道の駅来場者の交通手段調査とデータ連携の検討

第10会場 48 交通流の把握・解析および実務への応用 池谷風馬	
木村真也（中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社）・甲斐慎一郎・和田健太郎	連続体交通流理論を用いた渋滞情報板の設置検討と効果検証
渡邊航成（芝浦工業大学大学院）・野中康弘	エントロピーを用いた都市間高速道路の渋滞発生メカニズムに関する考察
山田純也（日本大学大学院）・下川澄雄・山本隆・花田大輝・上水一路・木村真也	高速道路リニューアル工事における渋滞発生プロセスに関する時空間的分析
RajiaSultana（東京工業大学環境・社会理工学院）・室町泰徳	Autonomous Vehicle Traffic Flow Characteristics Estimated from Open-source Datasets
眞具憲史（株式会社地域未来研究所）・和田健太郎・中井万理子・石原雅晃	車両軌跡データと交通流理論を融合した合流部における交通容量の分析
石原雅晃（阪神高速道路株式会社）・玉川大・熊谷泰知・太田圭祐・田中博・河本一郎	阪神高速道路における走光型視線誘導システムの効果最大化に向けたデータ分析
第11会場 46 幹線鉄道の基本問題と今後のあり方 岸邦宏	
伊勢勝巳（東海旅客鉄道株式会社）	幹線鉄道の基本問題と今後のあり方について
木村中（東海旅客鉄道株式会社）	J R東海の幹線鉄道における現状と課題
青木淳（西日本旅客鉄道株式会社）	J R西日本における幹線鉄道の現状と課題
高橋拓大	JR九州における幹線鉄道の現状と課題
金山宜史（総合企画本部 経営企画部）	JR北海道における幹線鉄道の現状と課題
長戸正二（四国旅客鉄道株式会社）	JR四国における幹線鉄道の現状と課題
篠部武嗣（日本貨物鉄道株式会社）・奥田仁・西部隆宏・又多啓之・吉澤睦・浅川拓也	貨物鉄道ネットワークの課題と今後の方向性について
依田淳一（鉄道・運輸機構）・伊藤真・仮屋崎圭司・伊藤翔太	幹線鉄道ネットワークの現状と課題

2日目 11月16日（土） 時間帯3 13:15-14:45

著者	論文名
ポスター会場 5 持続可能な都市と交通システム実現のための基礎的実践的研究 田中伸治	
堀池拓海（大阪大学大学院）・堀池拓海・葉健人・土井健司・荒井健太・山田雄矢 矢吹碧衣（早稲田大学大学院創造理工学研究科）・森本章倫 竹田晃（富山大学大学院）・猪井博登 宮澤彰吾（大阪大学大学院）・宮澤彰吾・曾翰洋・葉健人・土井健司 楠瀬凱（日本郵船株式会社）・佐々木邦明・山田薫・大和田学 沼田秀樹（株式会社エイト日本技術開発）・三浦哲也・伊藤慶太・肥田利弘・荏司柚太 川嶋雄太（茨城大学大学院理工学研究科都市システム工学専攻）・山田稔・平田輝満 熊谷礼城（横浜国立大学大学院）・田中伸治 石井良治（一般財団法人計量計画研究所）・新階寛恭・小笠原裕光・青野貞康・磯野昂士・小松崎諒子・西隆太・新屋千樹 藤原正智（京都大学大学院工学研究科）・宇野伸宏・松中亮治・西垣友貴 千葉智生（東京大学大学院）・池谷風馬・鳥海梓・大口敬 中根大斗（横浜国立大学大学院都市イノベーション学府都市地域社会専攻）・松行美帆子 植村洋史（東京大学大学院）・高見淳史・パラディジャンカルロス 阿部正太朗（建設技術研究所）・入谷琢哉・中西祥人・吉岡正樹 LopezLucy（Yokohama National University）・田中伸治	メディカルビッグデータから読み解く公共交通の多様性と生活習慣病との関係性 人口増減に影響を与える都市特性と災害危険性に関する一考察 クラスター分析を用いた地方都市におけるバスの運行本数と人口の相関関係 AIによる画像生成と歩行者視点の画像認識を用いた車両フロントフェイスのデザイン評価の試み 開発途上国における大規模移動実態調査の代替手法に関する研究 駐車施設の規模と配置の最適化による交通課題の解決に向けた取り組み DRTの運行効率と公平性の関係に配慮した予約受付方針についての基礎的分析 ~地方都市を対象として~ GBFSを用いたシェアサイクルの利用要因の地域間比較と運用最適化 地方都市圏における持続可能な都市構造のプランニングに資する標準的なアクティビティシミュレータ 地方都市における各生活利便施設への交通アクセシビリティと年齢階級別人口との関連分析 乗降客の停留所へのアクセスを考慮した路面電車優先信号制御に関するシミュレーション分析 コンパクトシティの外縁部における縮退市街地の多面的評価に関する研究 多様なシェア型マイクロモビリティの利用意向に関する研究~千葉市におけるSP調査データに基づく分析~ 大阪御堂筋における低速自動走行モビリティニーズに関する一考察 発展途上国の交通手段選択モデルにおける精度検証
第1会場 SS7 R6能登半島地震~教訓と復興に向けて 谷下雅哉	
片桐由希子・阿部晃成・姥浦道生・伊藤高	
第2会場 40 移動円滑化計画の課題と提案 江守央	
元田良孝（岩手県立大学）・宇佐美誠史 李天宇（大阪公立大学大学院）・内田敬 藤平泰地（大阪公立大学大学院）・古谷龍太郎・内田敬 青木慎太郎（大阪公立大学都市科学・防災研究センター） 石塚裕子（東北福祉大学）	盲導犬利用者と非利用者の交通行動の比較 「ことばのガイドマップ」の中国上海市での現地研究 広範な観光地における「ことばの観光地マップ」の実用展開へ向けた触地図作成 同行援護従業者養成研修において当事者に期待される役割 災害時要配慮者の生活圏外避難システムの構築
第3会場 50 ロジスティクスネットワーク/サプライチェーンとその拠点としての港湾 柴崎隆一	
石黒一彦（神戸大学大学院）・村木宏徳 松田琢磨 小川雅史（国土技術政策総合研究所）・田川帆師・風早凜乃佑・川崎智也・杉村佳寿・石黒一彦・赤倉康寛・竹林幹雄 Novaes MathiasTiago（九州大学）・犬塚秀世・杉村佳寿 犬塚秀世（港湾空港技術研究所）・吉江宗生・NovaesTiago・杉村佳寿	日本の主要バルク貨物取扱港湾の運営効率性評価 地方港のコンテナ輸送量に関する基礎的分析 我が国外貿コンテナ貨物を対象とした政策インパクト及び釜山依存リスクの分析 コンテナターミナルシミュレーションソフトウェアの評価：ツール、能力、効率指標の包括的分析 コンテナターミナルのオペレーション支援のための荷役シミュレーションモデルの活用に関する検討
第4会場 6 生活道路・通学路 寺内義典	
三村泰広（公益財団法人豊田都市交通研究所） 大久保皇（豊橋技術科学大学大学院）・松尾幸二郎・杉木直 関戸陽輔・久保孝幸・寺内義典・川本義海・山崎基浩 高山琴名（株式会社オリエンタルコンサルタンツ）・小田裕康・鏡味志津枝・田中翔太・神谷宙希 正谷到磨（埼玉大学）・正谷到磨・小嶋文・久保田尚 神谷宙希（株式会社オリエンタルコンサルタンツ）・小田裕康・鏡味志津枝・高山琴名・田中翔太 山岡俊一（豊田工業高等専門学校）・荻野弘・岩田陽澄・小林千景・坂本淳・野田宏治	生活道路における速度遵守意向と運転する車両サイズの関係分析 プローブデータとモービルマッピングシステムを活用した住区街交差点における車両挙動分析 無信号横断歩道における譲り運転と横断歩行環境に関する研究 静岡県入江東地区における複数の生活道路対策の対策効果に関する分析 乗車実験と車両振動シミュレーションを用いたハンブ形状に関する研究 静岡県市鶴舞町地区における交差点ハンブによる面的対策の効果に関する分析 ゾーン30プラスの整備効果に関する研究 ~愛知県大府市北山地区を事例に~
第5会場 20 高蔵寺ニュータウンのモビリティサービス共創の取組み紹介 金森亮	
金森亮（名古屋大学）・赤木康宏・森川高行 藤原啓一郎（大日本印刷株式会社）・津田哲宏・加藤大樹・萩原剛・水野杏奈・羽佐田紘之・上飯屋敏美・岡本恵子・中川志帆・金森亮 萩原剛（一般財団法人計量計画研究所）・水野杏菜・羽佐田紘之・津田哲宏・加藤大樹・藤原啓一郎・上飯屋敏美・岡本恵子・中川志帆・金森亮 YELanhang（名古屋大学）・YELanhang・YAMAMOTOToshiyuki・ANAMOTOTakayuki・UMIGUCHIKazuyuki・MORIKAWATakayuki 谷亮太（一般財団法人計量計画研究所）・津田哲宏・加藤大樹・水野杏奈・羽佐田紘之・木全淳平・萩原剛・北村清州 赤木康宏（名古屋大学）・赤木康宏	高蔵寺ニュータウンにおけるモビリティブレイクの取組み 交通結節点のスマート化によるモビリティサービスへの考察 高蔵寺ニュータウンにおける「モビリティポート」による交通結節点のスマート化の効果分析 信号交差点におけるPRTシステムの統合：設計、シミュレーション、影響の評価 ロードマップに基づいたモビリティ・マネジメントの実践と検証~春日井市高蔵寺地区を対象に~ 住宅地域でのオンデマンド型自動運転サービス実装と運行設計領域の設定法に関する研究
第6会場 14 地域公共交通サービスの計画技術 喜多秀行	
伊藤ゆうき（呉工業高等専門学校）・神田佑亮・唐木田啓伍・鈴木春菜 東方柚葵（名古屋大学大学院）・福本雅之・加藤博和 高山宇宙（大阪産業大学） 田中颯馬（埼玉大学大学院）・須ヶ間淳・奥村誠 佐藤斎（東京大学大学院）・高見淳史・パラディジャンカルロス KelerAndreas（京都大学大学院工学研究科）・中尾聡史・SchmoeckerJan-Dirk	地域公共交通マネジメントの実態と課題に関する調査分析 地域公共交通計画が着目すべき主要な移動目的の選定に関する一考察 福祉と連携した地域の移動手段の確保に関する研究 都市圏郊外における駅前駐車料金の最適設定方針 ~土地の機会費用に着目して 遅延状況を考慮した公共交通アクセシビリティの評価とその特性に関する研究 ~一長野県松本市を対象として~ 電気バスの交通流シミュレーションのシナリオ設計：京阪300バスに関する研究

<p>第7会場 39 行動モデルの発展と応用 渡邊萌</p> <p>田添正大（関西大学大学院）・田添正大・河野小雪・北詰恵一</p> <p>樊世星（神戸大学海洋政策科学部）・平田燕奈</p> <p>篠原由樹（高知工科大学大学院）・西内裕晶</p> <p>高森秀司（八千代エンジニアリング株式会社）・岡野将大・吉田龍人・藤井純一郎</p> <p>西隆太（株式会社ライテック）・石井良治・羽佐田紘之・伊藤祥太・黒江航太郎・新階寛恭・小笠原裕光</p> <p>渡邊葵（（株）豊田中央研究所）・日高健・福田大輔</p>	<p>大都市近郊の駅周辺商業空間における公共空間の立地影響分析</p> <p>自然言語処理を用いた駅周辺の人流予測に関する研究</p> <p>ICカードデータを用いた高知市都市圏における生存時間分析による料金割引施策実施後の行動変化に関する基礎的分析</p> <p>マルチモーダルモデルを用いた公共空間滞在者の行動観測に関する研究</p> <p>都市の異質性を考慮した汎用的な目的地選択モデル及び交通手段選択モデルの検討</p> <p>振動効用モデルによる選択肢集合形成過程の内生化</p>
<p>第8会場 33 航空輸送におけるパラダイムシフトと航空政策 平田輝満</p> <p>山川綾之（茨城大学大学院）・平田輝満・原田明徳</p> <p>伊藤恵理（電子航法研究所・東京大学）・岩田大輝・関根将弘</p> <p>高田和幸（東京電機大学）・宮澤崇司・金子周平</p> <p>峪龍一（北海道大学大学院）・各務健介・内田賢悦</p> <p>LeelaworasetWoratat（東京工業大学 環境・社会理工学院 融合理工学系）・杉下佳辰・花岡伸也</p>	<p>羽田空港到着機に対するポイントマージシステムによる交通流変化の実態と効果分析</p> <p>航空機の到着・出発統合運用システムの研究開発と運用実現性の評価</p> <p>航空機騒音の負担公平性の評価指標に構築</p> <p>航空輸送における混雑と容量制約を考慮した航空ネットワーク分析モデル</p> <p>Flight delay prediction using dynamic GCN and delay causality network</p>
<p>第9会場 32 基地局、GPSなど位置情報ビッグデータの活用事例と今後の展開 秋山祐樹</p> <p>飯田吟太（金沢大学大学院自然科学研究科）・中西航</p> <p>村上洸樹（早稲田大学大学院）・小林亮博・上坂大輔・森本章倫</p> <p>川口裕久（株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル）・川口裕久・浅田薫永・矢作杜司也・松沼毅・RanjitSaurav・MargolleMathieu・</p> <p>鍛冶秀紀・宮澤聡・CumbaneSilvino Pedro・中國美羽・宮本麟太郎・杉田樹彦・小野智広・柴崎亮介</p> <p>小泉稜太（東京理科大学大学院創成理工学研究科社会基盤工学専攻）・鈴木雄・寺部慎太郎・柳沼秀樹</p> <p>金井翔哉（法政大学大学院（日本工営株式会社））・今井龍一・山本雄平・寺口敏生</p> <p>野村駿（室蘭工業大学大学院）・桐木峻平・有村幹治</p>	<p>メッシュ内滞在者属性の多様性評価手法の開発</p> <p>生活行動の頻度に着目した都市のコンパクト性評価に関する一考察</p> <p>開発途上国におけるCDRデータを活用した都市交通政策マネジメントツールの開発</p> <p>モザンビーク マプト首都圏における事例</p> <p>個別行動が把握可能なGPDデータを用いた回遊行動分析</p> <p>道路交通分析におけるポリゴンメッシュの有用性の考察</p> <p>Topological Data Analysisを用いた高粒度人流データの次元圧縮</p>
<p>第10会場 24 道路交通のサービスの質と道路計画設計 石田貴志</p> <p>内海泰輔（株式会社 長大）・下川澄雄・井料美帆・高橋健一・近田博之</p> <p>田中大雅（国立大学法人 東海国立大学機構 名古屋大学）・関原敏裕・張馨・中村英樹</p> <p>高橋健一（三井共同建設コンサルタント株式会社）・張馨・中村英樹</p> <p>田嶋亮（北海道大学大学院 工学院北方圏環境政策工学専攻）・杉浦聡志</p> <p>廣川和希（一般財団法人計量計画研究所）・北村清州・江田裕貴・上野優太・福田大輔</p> <p>大谷真人（名古屋大学）・近田博之・張馨・中村英樹</p> <p>石田貴志（(株)道路計画）・大口敬・邢健・舌間貴宏</p> <p>秋山岳（株式会社道路計画）・藤川雅子・友廣大成・野中康弘・下川澄雄</p>	<p>サービスレベル達成型の道路ネットワーク構築にむけて</p> <p>道路ネットワークの機能的階層化度の地域間比較</p> <p>道路ネットワークの機能的階層化度と拠点間旅行速度の関連分析</p> <p>組み合わせ効果を考慮した道路ネットワーク評価手法：Shapley値によるリンク価値の定量化</p> <p>道路交通センサスOD調査データから読み解く今後の自動車利用動向に関する一考察</p> <p>都市間高速道路における車頭時間分布の経年変化に関する分析</p> <p>高交通量時における実車走行実験に基づくACC稼働状況と車両運転挙動の関係分析</p> <p>一般国道の道路整備の推移と旅行速度の関係</p>
<p>第11会場 27 鉄道に関する研究、政策、実践 日比野直彦</p> <p>小倉匠人（一般財団法人運輸総合研究所）・室井寿明・白木文康・伊東誠・森地茂</p> <p>武藤智義（日本大学理工学部土木工学科（社会システム株式会社））・金子雄一郎</p> <p>井上誠仁（芝浦工業大学大学院）・井上誠仁・岩倉成志</p> <p>小嶋隆斗（芝浦工業大学大学院システム理工学専攻）・藤田楓・市川学</p> <p>神野直紀（社会システム株式会社）・横山茂樹・武藤智義・奥ノ坊直樹・田中義章・吉原和輝・石倉智樹</p> <p>河俣拓樹（東北大学大学院）・河野達仁</p> <p>飯村直紀（筑波大学大学院 システム情報工学研究群）・和田健太郎</p>	<p>東京圏における将来人口が鉄道需要に与える影響に関する研究</p> <p>モバイル空間統計を用いた都市鉄道の時間帯別の需要分析手法の検討－東京圏を対象として－</p> <p>東京圏都市鉄道の運行ダイヤが緩急行選択に与える影響分析</p> <p>都市鉄道における変動運賃制による企業属性に応じた恩恵の差異の分析</p> <p>都市鉄道を対象とした応用都市経済モデルによる便益計測方法に関する研究</p> <p>多起点鉄道システムにおける異質な通勤者の到着時刻選択に関する実証分析</p> <p>多起点多終点の需要を考慮した多種別連結運行スキームの分析</p>

2日目 11月16日（土） 時間帯4 15:00-16:30

著者	論文名
ポスター会場 5 持続可能な都市と交通システム実現のための基礎的実践的研究 田中伸治	
三浦萌夕（横浜国立大学大学院）・安部遼祐	地域交流拠点が子育て世帯の外出に与える影響
赤松史都（福岡女子大学）・松永千晶	地域のコミュニティ形成における神社の役割に関する研究
古賀舞香（福岡女子大学）・松永千晶・田部井優也・辰巳浩	国内シェアサイクル事業の普及要因に関する研究
小林佳名恵（福岡女子大学）・松永千晶	CIMと校区の環境要因との関係の分析
宮川遥香（福岡女子大学）・松永千晶	持続可能な温泉観光地形成のための路線バスの需給分析とサービスレベルの評価
太田雅夕（福岡女子大学）・松永千晶	人口構成を考慮した公共交通のサービスレベルと利用状況の分析・評価：大野城市を対象として
五十嵐誠（信州大学大学院）・森本瑛士・高瀬達夫	都市圏内の出発地に対する目的地評価～移動による拠点選択行動分析～
中野杏南（福岡女子大学）・松永千晶	「子ども110番の家」に対する認識の違いとその効果の分析
竹口祐二（一般社団法人北海道開発技術センター）・大井元揮・斉藤優太	地域交通担当職員を取り巻く課題と人材育成に向けた基礎的研究
河内駿太（東京大学工学部都市工学科）・植村洋史・高見淳史・パラディジアンカルロス	時系列クラスターリングを用いたシェアサイクルの利用実態の把握—千葉市・静岡市におけるケーススタディー
横田典泰（日本大学理工学部）・RatthanapornKaewkluengkлом・SideneySchreiner・SitthaJaensirisak・福田敦	洪水発生時におけるモビリティを確保するための住民移転政策実施の可能性の評価—タイ・ウボンラチャタニ市を対象として—
久保孝幸（国士館大学理工学部）・寺内義典・河添夏葵・山下浩一朗	無信号横断歩道における小学生の交通安全教育～連携による体験型プログラムを通じて～
許山桂（東京理科大学院）・伊藤香織・高柳誠也	瀬戸内海の航路ネットワークと島嶼部に関する基礎的分析
白柳博章（大阪公立大学工業高等専門学校 総合工学システム学科 都市環境コース）・久保田誠也・北村幸定	3D空間データの情報統合ならびに利活用・評価方法に関する検討
第1会場 地元セッション 平成30年豪雨とその復旧・復興	
三村聡・高橋亮丞・赤木仁・下村隆之・金藤純子	
第2会場 40 移動円滑化計画の課題と提案 江守央	
山田稔（茨城大学）	
長野博一（高崎経済大学大学院）・別府知哉・庄子美優紀	高齢者等への移動支援への参画・役割分担に関する意識分析
西村紘明（国土交通省総合政策局バリアフリー政策課）・荒若佑美恵・由崎浩太・青山直樹・平塚秀樹・渋谷基信・長野博一	地方自治体が取り組むバリアフリーマップと基本構想の現状と課題に関する研究
柳原崇男（近畿大学理工学部）・北川博巳・北山明子・原田敦史・兼崎曉美・松山 和馬	これからのバリアフリーまちづくりの進め方についての研究
井上義仁（日本大学大学院）・江守央・折笠湧人	ナビゲーションタグを用いた案内と避難誘導の評価—神戸空港を事例として—
伊藤加奈（国土交通省政策統括官付）・松田和香・児玉総一郎・西條泰治・高塚智道・宮辻和宏・足立憲児	低コストGNSS受信機の道路空間における移動体計測の利用可能性について
第3会場 50 ロジスティクスネットワーク/サプライチェーンとその拠点としての港湾 柴崎隆一	
田川帆船（国土技術総合研究所）・小川雅史	
孫一然（東京大学大学院）・柴崎隆一	地理的条件を考慮した国際海上輸送ネットワーク分析
FAHREZAMuhammad Ilham（神戸大学大学院海事科学研究科）・平田燕奈	協調か競争か？ 中国におけるドライポートと海港の関係分析
柏原穂乃実（東京大学大学院）・柴崎隆一・元野一生・大竹剛史	ベジアンネットワークに基づいたTOPSIS分析によるマラッカ・シンガポール海峡における海賊・武装強盗問題の戦略立案と選定
第4会場 6 生活道路・通学路 寺内義典	
西野光紀（東京理科大学大学院）・西野光紀・海野遥香・寺部慎太郎・柳沼秀樹・鈴木雄	
鈴木萌々（国士館大学大学院）・寺内義典	小学生の飛び出し抑制に有効な仕掛的交通安全手法の提案
田村澁大（埼玉大学大学院）・小嶋文・須ヶ間淳・久保田尚	英国ロンドンの通学路対策とその周辺施策
鈴木美緒（東海大学）・井口友喜	小学校区内の幹線道路網に着目した小学生の交通安全に関する研究
石河万衣（香川高等専門学校）・宮崎耕輔・松尾幸二郎・吉城秀治・葛西誠	生活道路の安全対策が子供の通行位置に及ぼす影響に関する研究
神内結衣（香川高等専門学校）・宮崎耕輔・石河万衣・丸岡陽	通学状況に着目した子供の移動自由性に影響を及ぼす要因に関する基礎的研究
原わかな（一般財団法人 国土技術研究センター）・野平勝・竹本由美	土地利用と子供の移動自由性に関する一考察
第5会場 20 高蔵寺ニュータウンのモビリティサービス共創の取り組み紹介 金森亮	
松村祐輝・金森亮・森川高行	
田中貴祐（名古屋大学）・金森亮・赤木康宏	地区内自動運転移動サービスの利用意向住民関与の影響分析
水野杏菜（一般財団法人 計量計画研究所）・森田一平・羽佐田紘之・北村清洲・金森亮	自動運転カートにおける車内ロボットを用いたアナウンス効果の検討
羽佐田紘之（東京大学）・水野杏菜・森田一平・北村清洲・金森亮	ポイント型GPSデータに基づく高解像度な拡大OD分布の推計
森田一平（一般財団法人計量計画研究所）・水野杏菜・羽佐田紘之・北村清洲・金森亮	ICLVモデルによるAIオンデマンド交通のシナリオ分析
第6会場 14 地域公共交通サービスの計画技術 喜多秀行	
義浦慶子（株式会社地域未来研究所、大阪公立大学大学院）・内田敬	
村上滉一（公益財団法人 豊田都市交通研究所）・樋口恵一・浅野菜月・嶋田喜昭	圏域で地域公共交通計画を策定している構成市町村の関係性に関する研究
須ヶ間淳（埼玉大学大学院）・須ヶ間淳・何功	徒歩生活区域を基盤とした公共交通ネットワークの評価に関する研究
中西立己（名城大学大学院）・松本幸正	都市圏の最適なバス運行形態に関する理論的分析
向山大喜（東京電機大学理工学部理工学科建築・都市環境学系）・高田和幸	個人・地域特性に着目したDRTとバスとの乗り継ぎに対する利用意向の比較分析
小泉宏喜（豊橋技術科学大学大学院 建築・都市システム学専攻）・杉木直・松田真宣・松尾幸二郎	移動目的に応じたデマンドタクシーの適切利用に関する研究
リアルタイム配車型デマンドサービスのためのマルチモーダルシミュレーションの構築	

<p>第7会場 39 行動モデルの発展と応用 渡邊萌 LuoLichen（広島大学大学院）・石川雄大・石井良尚・福島真太郎・力石真 間嶋哲平（東北大学大学院）・原祐輔 西尾舞紘（東京大学）・西尾舞紘・邱文心・羽藤英二 和田聡（芝浦工業大学大学院）・大山雄己 増田慧樹（東京大学大学院）・羽藤英二</p>	<p>交通状態認知・情報獲得を考慮した経路選択行動のモデル分析 最適輸送理論に基づく目的地選択モデルの特徴付け 相互距離の変動と相関に基づく潜在的関係の埋め込みと歩行者軌跡の推定 個人単位の時間価値推計における深層行動モデルの比較検証 反実仮想機械学習を用いた行動変容のための情報提供方策の最適化</p>
<p>第8会場 33 航空輸送におけるパラダイムシフトと航空政策 平田輝満 羽場大貴（東京大学大学院）・富永浩至・伊藤恵理 伊藤恵理（東京大学 先端科学技術研究センター）・鈴木均・田上英樹 竹林幹雄（神戸大学大学院） 樋口恵一（大同大学）・嶋田喜昭 山田政義（千葉工業大学大学院）・佐藤徹治 大部剛輝（埼玉大学大学院）・須ヶ間淳・奥村誠</p>	<p>日本の航空輸送ネットワーク強化に向けた一考察 航空輸送の地経学: 2019年・2023年の世界と日本における航空サプライチェーンの予備的分析 航空輸送における新エネルギーへの転換と課題 地方都市のまちづくりにおけるドローン活用地域の抽出に関する研究 都市圏間 eVTOL のビジネス目的の需要推計と導入可能性 Advanced air mobilityの都市間乗合運用が企業の最適事務所立地に与える影響</p>
<p>第9会場 32 基地局、GPSなど位置情報ビッグデータの活用事例と今後の展開 秋山祐樹 吉見宇弘（東京都市大学大学院）・秋山祐樹 桐木峻平（室蘭工業大学大学院）・桐木峻平・有村幹治 谷井惇紀（金沢大学大学院）・山口裕通 藪崎琳太郎（日本工営株式会社 中央研究所）・森田格・宮川大輝・山下慎二・秋本和紀 松島敏和（中央復建コンサルタンツ株式会社）・清水大夢・田中文彬・森田佳宏 西村真登（LocationMind株式会社）・金杉洋・三宅光葉・彌勒昌史</p>	<p>効果的な感染症対策に向けた未成年者の行動パターン及び行動範囲の推定 汎化加工された位置情報履歴データを用いた観光周遊トリップのクラスタリング-旭川空港の事例- 携帯電話GPS情報による旅行日数を含む都道府県間旅行需要モデルの研究 スマートフォンOSが推定した移動状態を加味した大規模GPSデータの基礎的分析 スマートフォンを活用したブローパーセントリップ調査アプリの開発～京都市における観光交通対策への活用～ モバイルGPSデータによる推定交通量と推定迂回路を利用した橋梁維持管理方針の検討</p>
<p>第10会場 24 道路交通のサービスの質と道路計画設計 石田貴志 柿元祐史（株式会社オリエンタルコンサルタンツ）・内海泰輔・張馨・中村英樹 井上祥吾（名古屋大学）・高橋健一・張馨・中村英樹 友廣大成（(株)道路計画）・藤川雅子・秋山岳・野中康弘・下川澄雄 長井亮也（名古屋工業大学大学院）・鈴木弘司・柿元祐史 友納玄伍（国立大学法人 東海国立大学機構 名古屋大学）・高橋健一・張馨・中村英樹 松田雄太（(株)ネクスコ東日本エンジニアリング）・佐藤尚・外山敬祐・鳥海航太・友廣大成・石田貴志 近田博之（中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋株式会社）・中村英樹 吉井稔雄（北海道大学大学院）・森倉遼太・河本 一・坪田隆宏・高橋翔</p>	<p>日本における拠点間目標旅行速度関数の提案 旅行速度頻度分布特性に関する地域間比較分析 非混雑時旅行速度に着目した道路のサービスの質に関する一考察 道路構造と沿道施設が幹線道路の旅行速度に与える影響分析 オンラインデータを活用した道路条件と自由速度の関連分析 暫定2車線区間の4車線化に伴う非渋滞時速度の変化分析 高速道路単路部における機動性(Maneuverability)を考慮したサービスの質の評価指標の検討 信号制御パラメータ改良による渋滞対策実施効果</p>
<p>第11会場 27 鉄道に関する研究、政策、実践 日比野直彦 小川圭一（立命館大学）・五反颯馬 焼田航（東急電鉄株式会社 鉄道事業本部 工務部 施設保全課）・日比野直彦・山田真也 宮崎一貴（熊本大学大学院）・円山琢也 細江美欧（鳥取大学大学院）・桑野将司・宮崎耕輔 三古展弘（神戸大学大学院経営学研究科）・山本秀幸 中川伸吾（公益財団法人鉄道総合技術研究所）・保木本晟也・稲場亘・渡邊拓也 渡邊拓也（（公財）鉄道総合技術研究所）・中川伸吾・保木本晟也・稲場亘</p>	<p>代替路線の有無を考慮したホームドア設置に対する利用者の支払意思額の分析 長期間の交通系ICカードデータを用いた鉄道利用行動変化に関する研究-新規利用開始者と継続利用者の違いに着目して- 交通系ICカードを用いた高齢者の公共交通利用頻度変化の長期観測 COVID-19拡大を契機とした地方鉄道の交通系ICカード利用数の変動要因の分析 都市鉄道のレールボーナス 地方鉄道の利用実績データの精度検証 地方鉄道の駅乗降客数に影響を与える要素の抽出</p>

2日目 11月16日（土） 時間帯5 16:45-18:15

著者	論文名
ポスター会場 36 交通ネットワーク・システム分析 加藤哲平 佐瀬瑠璃（北海道大学大学院）・杉浦聡志・倉内文孝 島中響生（北海道大学）・杉浦聡志 神戸大河（東北大学大学院）・原祐輔 阿部俊介（北海道大学大学院）・峪龍一・内田賢悦 大島健志郎（北海道大学大学院）・峪龍一・内田賢悦 鐘恒毅（東京工業大学環境・社会理工学院）・瀬尾亨 野村凜成（名古屋工業大学大学院）・藤田素弘・荒谷純輝・野々目泰介 松本宙千（北海道大学大学院工学院）・峪龍一・内田賢悦 清水太一（北海道大学工学院）・峪龍一・内田賢悦 小林竜二（株式会社 丸尾計画事務所）・木村敏文・太田尚孝 山田健登（東京理科大学大学院）・柳沼秀樹・寺部慎太郎 岡崎凌太（芝浦工業大学大学院）・大山雄己 赤坂春斗（東北大学大学院）・赤松隆	ゾーン間カット構造と車両軌跡に基づく OD推定手法 right angle cost functionsによるリンクベース利用者均衡配分の線形計画問題定式化 ライドヘイリングと公共交通の共存に向けた需給条件 移動時間信頼性を考慮した有効時間余剰最大化確率的利用者均衡モデル 動的な避難行動を考慮した避難路の拡充の最適化 Wasserstein距離を用いた道路ネットワークデータの比較手法 交通量配分精度向上のための高速道路における時間BPR関数の設定方法に関する研究 ネットワークデザイン問題における交通量配分に関する一考察 自動運転車利用者のマルチタスク効果を考慮した小規模ミクロ経済モデル YOLOを用いた交通量観測器開発に向けた物体検出精度向上に関する基礎的研究 リザーブコンピューティングを活用した時系列旅行速度推定及び渋滞判定 顧客選択行動の動的課金制御に基づく多期間配送ルートの効率計画 ボトルネック渋滞問題に対する新しいパレート改善スキームの提案:通行権取引とモビリティ通貨の同時活用
第1会場 地元セッション 平成30年豪雨とその復旧・復興 三村聡・高橋亮丞・赤木仁・下村隆之・金藤純子	
第2会場 1 無電柱化時代を見据えた土木計画学の役割と今後の展望 大庭哲治 藤原浩樹（一般財団法人 日本みち研究所）・森山誠二・遠藤幸毅 布施純（国土交通省 国土技術政策総合研究所 社会資本マネジメント研究センター 建設経済・環境研究室）・小西峻太・一丸結夢・橋本浩良 大部裕次（国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所）・岩田圭佑・榎本碧・福島宏文 小西峻太（国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路環境研究室）・布施純・一丸結夢・橋本浩良 澤井崇（シオ・サーチ株式会社） 永長哲也（国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所）・大部裕次 五十嵐凜（京都大学大学院）・大庭哲治・須崎純一・石井順恵	これからの無電柱化推進計画のあり方 民地の活用や迂回配線による無電柱化事業における合意形成の課題や工夫 電線・電柱の存在に対する住民の課題意識に関する基礎的調査 道路事業と併せた電線共同溝整備におけるコスト縮減効果及び工期短縮効果の試算 電線共同溝整備における既設埋設物情報のフロントローディングによる効果に関する考察 電線類地中化におけるトレンチャーの効率的な運用方法の検証 三次元点群データを用いた都市空間における電柱検出手法の開発
第3会場 3 子ども・若者と協働する地域環境デザイン 三浦詩乃 WONGWIRIYAPattamaporn（Faculty of Architecture, Khon Kaen University, Thailand）・PROMWONGRachaya・PANTHONGHLANGSurasak・MIURASHino MARTIALLEO（武蔵大学） 佐瀬優子	Local Student Participation in Revitalizing the High School Neighborhood Area in Thailand ビデオゲームを通じた若者の建築と都市計画への関与: 国連の「Block by Block」プログラムと日本の街づくりの比較研究 「こどものまち」の参加者における「まち」の理解と認識をめぐる考察 -ミニ・ミュンヘン（ドイツ）と池上こどものまち（日本）の比較に基づいて - 中学生による新たな郊外暮らしの提案 福岡・日の里ニュータウンにおける大通り再生の模型づくりを通して 高校教育における地域活動と地域愛着の関係に関する研究 授業の枠組みを用いたリビングラボへの大学生参画の仕組みの提案～柏の葉の事例を通じて
第4会場 6 生活道路・通学路 寺内義典 横関俊也（科学警察研究所 交通科学部交通科学第一研究室）・新井棟大・萩田賢司・森健二・木平真・矢野伸裕 吉村朋矩（福井工業大学）・吉村朋矩・前川裕・石田淳・清水俊貴・三寺潤 黒澤明史（国土技術政策総合研究所）・藤田裕士・大橋幸子 岡本悠希（日本大学大学院 理工学研究科交通システム工学専攻）・小早川悟・青山恵里・横田典泰 三塚悠人（元埼玉大学）・小嶋文・岸本昌史・松尾祥平・久保田尚 植北紗和子（埼玉大学）・野上恭佑・山本俊雄・小嶋文・久保田尚 寺内義典・鈴木萌々・林祐志・大坪裕哉・ボロルドオチ	「一般原動機付自転車」関連事故と速度制限に関する分析 警察官を対象とした電動キックボード走行体験に基づく評価と課題 「生活道路分析ツール」を活用した幹線道路の渋滞対策による抜け道交通の抑制効果の事例分析 平均旅行速度が遅い幹線道路における生活道路の事故発生状況に関する研究 テレマティクスデータを用いたハンプ設置効果の評価に関する研究 交通事故データを利用した交通安全対策の効果評価に関する研究 GSMに用いるゴルフカート車両のハンプ走行実験
第5会場 SS6 持続可能な地域公共交通のためのスマートモビリティの公共財化構想 森川高行 三輪富生・友近直寛・川田真樹・長束晃一	
第6会場 14 地域公共交通サービスの計画技術 喜多秀行 杉山貴紀（名古屋工業大学大学院）・藤田素弘 鈴木伶（前橋工科大学大学院）・篠原蓮・鈴木伶・九岡大輝・黒澤順・永井陽大・松田拓也・森田哲夫 宇都宮淨人（関西大学）・長田哲平 野口萌衣（豊橋技術科学大学大学院）・松尾幸二郎・杉木直 西村和記（株式会社丸尾計画事務所）・土井勉・東徹・喜多秀行・粉川朋美	地方都市の公共交通利用の現状に関する基礎的分析 地方都市における学生の大学前バス停・バス路線の認識および整備方針の意向 公共交通サービス改善の沿線住民への影響—LRT開業前後のアンケート調査を踏まえて— 市民の路面電車に対する価値認識に関する研究 クロスセクター効果算出ガイドラインの充実と活用への取り組み ～標準版の改定とオプション版（建設分野）の策定～
第7会場 21 インフラ世界の基本問題 小池淳司 家田仁（政策研究大学院大学） 川上陸（株式会社三菱総合研究所）・星合佑亮・牧浩太郎 小池淳司（神戸大学大学院） 小林里瑛（東京大学大学院工学系研究科） 力石真（広島大学大学院）	広義のインフラ観と基本的問題認識 これからの「インフラ評価」論 費用便益分析から考える社会資本の再定義 土木技術者・教育者の自省的分野認識論: 脱植民地的アプローチによる倫理と責任教育 インフラ投資におけるforward-lookingな責任概念の導入に関する試行的考察

第8会場 SS8 これからの社会を見据えた都市交通調査体系 田中成興	
藤松駿・小笠原裕光・谷口守・森本章倫・海野智之・稲原宏	
第9会場 32 基地局、GPSなど位置情報ビッグデータの活用事例と今後の展開 秋山祐樹	
富岡秀虎（早稲田大学大学院）・小林亮博・上坂大輔・森本章倫	LRT導入が目的地選択に与える影響に関する研究
JeeHyungsub（京都大学）・PullarpTheerani・SchmoeckerJan-Dirk	行動パターンの規則性を抽出するためのクラウドソーシングによる低密度の軌跡データの活用
河野健（パシフィックコンサルタンツ株式会社）・齋藤紗代・今川高嶺・佐藤理久斗・嶋崎諒子・亀野由嵩	人流データとアンケートデータ等の組合せ分析に基づく中心市街地活性化施策検討の試行
青木稜（東京理科大学大学院 創域理工学研究科社会基盤工学専攻）・鈴木雄・寺部慎太郎・柳沼秀樹・小泉稜太	24時間のタウンマネジメントに向けた東京都市圏における昼夜間回遊行動分析-携帯電話のGPS位置情報を利用して-
宗野みなみ（パシフィックコンサルタンツ株式会社 交通政策部）・岩上智裕・金友啓太・牧田涼太郎・難波隼平・井上天	電動マイクロモビリティのシェアリングサービスによる移動実態
第10会場 24 道路交通のサービスの質と道路計画設計 石田貴志	
松林周磨（国土技術政策総合研究所）・松田奈緒子・大城秀彰・田嶋崇志・木村泰	諸外国の公共事業評価に用いられる人的損失額に関する調査
長嶋右京（国土交通省国土技術政策総合研究所）・河本直志・土肥学・田中良寛	令和5年度常時観測交通量データを用いた実現最大交通量の分析
甲谷佳之（株式会社 建設技術研究所 東京本社 交通システム部）・内田大輔・掛水直喜・渡邊行朗・蛭間敏幸・森田哲夫	観光交通を対象としたTDM施策の実施とETC2.0プローブデータによる効果検証
柳町健太・高田和幸	交通シミュレーションソフトSUMOを用いた高速道路路肩の動的運用効果
早河辰郎（中日本高速道路(株)）・川島陽子・重原大二朗・近田博之・中林悠・石田貴志	合流可能延長に着目したファスナー合流促進による渋滞対策の基礎分析
加藤裕（日本大学大学院 理工学研究科 交通システム工学専攻）・小早川悟・田部井優也・青山恵里・積田典泰	駐車場出入口における付加車線設置が交通流に与える影響分析
第11会場 27 鉄道に関する研究、政策、実践 日比野直彦	
寺川凧（京都大学大学院）・松中亮治・宇野伸宏・西垣友貴	駅勢圏人口密度からみた地方鉄道における運行本数と輸送密度との関連分析
金山洋一（富山大学、（一財）運輸総合研究所）・金山洋一・中川大・本田豊・猪井博登・高柳百合子	地方部の鉄道の利便性を向上しうる鉄道に係る法制度のあり方の研究
谷口博司・金山洋一・中川大・十田拓実	富山市のコンパクトシティ政策の核にある富山港線のLRT化の意思決定とその実現を可能とした協議、検討等の取り組みに関する研究
Daijiannan（京都大学）・SchmoeckerJan-Dirk	COVID-19期間中の駅の活力と需要回復
仙石宗一郎（大阪大学大学院）・仙石宗一郎・堀池拓海・青木保親・葉健人・土井健司	人口低密度地域における整備新幹線導入の意義：公共交通多様性の増進効果に着目して
細谷昌汰（東京理科大学大学院）・細谷昌汰・ハンケイコウ・寺部慎太郎・柳沼秀樹	新幹線開業と沿線地域における就業率・失業率との因果効果の推測
西岡洸紀（金沢大学大学院）・西岡洸紀・藤生慎・森崎裕磨・高山純一	北陸新幹線敦賀延伸開業後の利用動向に関する基礎的分析－石川県金沢市を対象として－

3日目 11月17日（日） 時間帯6 9:00-10:30

著者	論文名
第1会場 SS14 革新的技術の社会実装を阻む合意形成の谷 矢嶋宏光 松浦正浩・谷口綾子・羽鳥剛史・青木俊明・矢嶋宏光	
第2会場 45人々の暮らしに寄り添うウェルビーイングの高まるまちづくり 北詰恵一 橋本柃平（北海道大学大学院工学院）・岸邦宏・高野伸栄 篠原蓮（前橋工科大学大学院）・篠原蓮・森田哲夫 落合真由（名古屋大学大学院）・加藤博和 内田海（筑波大学大学院 システム情報工学研究群）・谷口綾子 中原雅史（元京都大学大学院）・田中皓介・川端祐一郎・藤井聡	地方都市における都市中心部に対する住民のパーセプションに関する研究 山村地域における子育て世帯の市民のスマート情報システムの利用意向に関する研究 移動自体の主観的幸福感の計量と交通手段見直しによる向上策の評価手法～オンデマンド乗合交通を対象として～ 健幸まちづくりに対する首長の意識と公共交通分担率が住民の心身の健康に与える影響 多様な年齢指標が態度および行動に及ぼす影響に関する研究
第3会場 38 複合危機時代における総合防災の政策と実践 松田曜子 清水虎輝（茨城大学大学院）・本江信夫・平田輝満 辻尚大（九州大学大学院）・佐藤辰郎・菅原巧・三谷泰浩・塚原健一 中村文香（大同大学）・樋口恵一 米田夏輝（三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社）・加藤知愛 吉田一樹（北海道大学大学院工学院）・高野伸栄・岸邦宏	アドホック通信とドローンを用いた災害時安否情報収集の実行可能性に関する検討 中規模河川における地形解析をベースとした防災システムの開発に関する研究 避難支援マッチングアプリを用いた共助の実践 ～名古屋南区柴田小学校区を対象として～ 津波避難対策特別強化地域における防災システム構築アプローチ 北海道内自治体における防災対策のためのマイクログリッドの導入可能性に関する研究
第4会場 4安全・安心を考える 藤生慎 増井大（株式会社高速道路総合技術研究所 交通環境研究部 交通研究室）・増井大・邢健・甲斐穂高 村上雄馬（株式会社高速道路総合技術研究所）・邢健・甲斐穂高・舌間貴宏・笹岡恒夫・武井仁志・本多茂・作間智之・斎藤啓 増田靖（東京大学生産技術研究所）・長谷川悠・池谷風馬・大口敬 瀬古光太郎（東京都市大学）・秋山祐樹・水谷昂太郎 小笠原智也（九州大学大学院）・吉田惇・佐藤辰郎・塚原健一 鈴木敬太（豊橋技術科学大学大学院）・杉木直・古村太郎・松尾幸二郎	リアルタイム交通データを用いたAIによる事故リスク予測システムの開発 紫外線発光方式標識に代わる高速道路の案内標識照明の検討 追従車両のドライバーを考慮した先行車両の追突事故回避のためのブレーキ戦略の提案 水道使用量の時系列情報を用いた空き家分布推定手法の検討 無電柱化による防犯効果の分析 郊外ニュータウンにおける住民自治管理型の私営水道の現状と持続可能性に関する研究
第5会場 37 都市間交通の現状把握・課題理解・計画手法の開発 塚井誠人 関信郎（内閣府 沖縄総合事務局 開発建設部）・具志堅清一・川間重一・羽藤英二・山中亮・仲村一起・北村清州・村上悠馬 山幡信道（日本大学大学院理工学研究科土木工学専攻博士前期課程）・金子雄一郎 内田光俊（金沢大学大学院）・山口裕通 竹村九二寿（芝浦工業大学大学院）・岩倉成志・久保田征志 堀田真央（金沢大学大学院）・山口裕通 塚井誠人（広島大学大学院先進理工系科学研究科）・塚井誠人・益田大世	沖縄の新たな公共交通拠点形成に向けた観光ODにおけるレンタカーの影響分析 モバイル空間統計を用いた異常時における都市間交通の時空間分析 日本の都市間旅行における交通モード間乗り継ぎ状況と その抵抗値の推定 幹線交通機関の旅行時間信頼性価値の推計 需要の変動を考慮した最適な3モードの都市間交通ネットワーク形状の研究 3次元エシェロンスキャン法による滞在人口集中塊の抽出
第6会場 52 MaaS・新たなモビリティ・コンセプトへのチャレンジ 神田佑亮 棟方遼河（室蘭工業大学大学院）・棟方遼河・有村幹治 土屋皓平（東京理科大学大学院）・土屋皓平・鈴木雄・寺部慎太郎・柳沼秀樹 波床正敏（大阪産業大学） 北谷隼音（呉工業高等専門学校）・神田佑亮 久下拓海（大阪大学大学院）・久下拓海・青木保親・葉健人・土井健司 高坂響（早稲田大学大学院創造理工学研究科建設工学専攻）・森本章倫	室蘭MaaSプロジェクト利用者の行動パターンのマイニング アクセシビリティ指標を用いた公共交通乗り放題施策による活動促進効果の把握 MaaS Alliance参加都市におけるモバイルアプリと従来型チケットとのサービス提供内容の比較分析 柔軟な運賃設定による地域交通の事業性分析 経営資源制約下での地域公共交通を支える運行・運賃・決済の統合施策～地方都市におけるMaaSおよびり・デザイン戦略の一例として～ MaaS導入に向けた課題に関する一考察
第7会場 7 土木計画学と観光科学 岡本直久 古屋秀樹（東洋大学国際観光学部） 岩崎太志（神戸大学大学院）・瀬木俊輔 齋藤いぶき・日比野直彦 西井和夫・西井和夫・栗原剛・SunYilin 新庄瑳やか（東洋大学大学院）・栗原剛 上間大輔（琉球大学大学院）・神谷大介 三重野真代（東京大学公共政策大学院交通・観光政策研究ユニット／一般財団法人運輸総合研究所）・金山洋一 郡司佳映里（東洋大学大学院）・栗原剛	位置情報履歴データを用いた1年間における国内観光行動の基礎分析 トリップチェーン最適化モデルを用いた観光周遊行動の分析 Covid-19流行前後の訪日外国人の観光行動変化に関する研究 アフターコロナにおけるオーバーツーリズムに関する基礎的考察：中国からのインバウンド観光需要動向データを踏まえて 旅行市場の分散に向けた観光地域マーケティングの現状と展望 観光客の訪問エリアと移動からみた沖縄本島の公共交通網に関する分析 宿泊市場に対する行政の間接的マネジメント手法の有効性の検証～京都市の宿泊施設誘致・拡充方針等を事例に～ 生産型関係人口の特性及び創出要因に関する研究
第8会場 8 災害時の輸送システム 杉浦聡志 横山楓（復建調査設計株式会社）・佐藤啓輔・小池淳司・小林正典 中田凜（東京都立大学大学院）・石倉智樹 濱松凜（呉工業高等専門学校 専攻科）・神田佑亮・藤原章正 山本耀司（呉工業高等専門学校）・神田佑亮・藤原章正・森英高 吉岡瑞貴（日本大学大学院）・轟朝幸・吉岡慶祐 宮崎颯也（宮崎大学大学院）・嶋本寛	風水害による交通途絶が生産活動に与える短期的経済被害の計測 -平成30年7月豪雨を例に- 高速道路網りダンダンシーの経済評価 -平成30年7月豪雨時の中国自動車道への適用- 平成30年7月豪雨災害発災後の交通マネジメントに関する論考 G7サミット時の市民・企業等の対応決定に係る属性要因に関する研究 基幹空港における風水害下でのバス代替輸送の可用性に関する検討 複数の避難手段を考慮した大規模噴火災害に対する事前避難計画モデルの構築

<p>第9会場 31 平面交差点を中心とした道路の性能向上に資する実証研究 鈴木弘司</p> <p>鈴木啓太（東京都立大学大学院）・柳原正実・小根山裕之 西村太希（立命館大学大学院）・西村太希・塩見康博 田中伸治・宮村隆人 金田侑大（東京大学大学院）・鳥海梓・大口敬 梅村悠生（筑波大学大学院）・和田健太郎</p>	<p>車両感知器パルスデータを用いた信号交差点交通処理能力の微視的分析 観測・集計方法の違いによる飽和交通流率実測値の比較 幾何構造要素に着目した反転交差点の必要用地面積と適用範囲に関する研究 強化学習を用いた交通信号制御の交通需要変動に対する適用性の検討 路線分割に基づく系統制御評価手法の考察</p>
<p>第10会場 12 豪雪地帯における道路交通と管理のあり方 佐野可寸志</p> <p>戸澤颯太（長岡技術科学大学大学院）・佐野可寸志・加藤哲平・原山哲郎・上石勲 奥村航太（国立研究開発法人土木研究所寒地土木研究所）・奥村航太・齊田光・松島哲郎・中村浩 伊藤潤（開発技建株式会社）・山崎史紀・水道龍次・佐野可寸志 片岡慶人（長岡技術科学大学大学院）・佐野可寸志・加藤哲平・原山哲郎・上石勲 渡邊和志（長岡技術科学大学大学院）・佐野可寸志・加藤哲平・原山哲郎 久保田小百合（国土技術政策総合研究所）・池原圭一・池田武司・鏡味沙良・中村孝一・大橋幸子 鷲津晃平（長岡技術科学大学大学院）・佐野可寸志・加藤哲平・原山哲郎・上石勲 永野優菜（富山大学都市デザイン学部）・秋山祐樹・猪井博登</p>	<p>Light GBMを用いた冬期高速道路の路面状況推定 機械学習を用いた車両挙動データによる路面のすべり摩擦係数推定手法 コネクティッドカーデータによるスタック発生リスク予測に関する研究 路面状況を考慮した冬期高速道路におけるスタック発生リスクの検討 降雪を考慮した冬期高速道路における交通事故発生要因に関する分析 ETC2.0プローブ情報による道路構造が冬期交通に与える効果の把握に関する調査 ETC2.0プローブデータを活用した冬期道路環境下における車両速度推定モデルの作成 自然言語処理モデルを用いた積雪時における旅行速度予測</p>
<p>第11会場 18 立地分析モデルとシミュレーション 杉木直</p> <p>津留広直（九州大学大学院）・佐藤辰郎・塚原健一 野口脩平（千葉工業大学大学院）・高森秀司・佐藤徹治 桑原健伸（埼玉大学大学院）・須ヶ間淳 山田新大（名古屋工業大学大学院）・金子孝輔・秀島栄三・中居楓子 下岸楓季（京都大学大学院）・松中亮治・宇野伸宏・西垣友貴 磯野昂士（一般財団法人計量計画研究所）・水野杏菜・石川達也・石井良治 松田弘毅（豊橋技術科学大学大学院）・杉木直・阪田知彦・鈴木温・松尾幸二郎 小泉翼（豊橋技術科学大学大学院）・杉木直・松尾幸二郎</p>	<p>水害危険区域における防災移転の社会的費用から見た優位性評価に関する研究 浸水リスク軽減に向けたハード・ソフト施策検討のための住宅と企業の用途地域別立地競合を考慮した立地均衡型都市モデル 人口変動が都市機能の最適更新戦略に与える影響 応用都市経済モデルを用いたコンパクトシティ施策の評価に関する基礎的考察 都市のコンパクト化施策に対する短期的集中投資の効果分析 個別建築物と世帯のマッチングを行う都市構造シミュレーションの開発 アクティビティベース交通モデルを組み込んだ都市構造予測・評価WEBアプリケーションによる都市政策評価 都市マイクロシミュレーションのモデルパラメータ移転可能性と共有パラメータ設定</p>

3日目 11月17日（日） 時間帯7 10:45-12:15

著者	論文名
第1会場 SS9 スマートモビリティプラットフォーム構築の最前線 藤原章正 石田東生・中村文彦・藤原章正・牧村和彦・森川高行・谷口綾子	
第2会場 34 官民連携による新しいみなとまちづくり 上島顕司 上島顕司（一財）みなと総合研究財団）・港絢子・鈴木洋 梅澤駿（株式会社地域開発研究所）・上島顕司・港絢子・鈴木洋 岩田健吾（法政大学）・福井恒明 樋口伊吹（イオンモール株式会社）・樋口伊吹・岡田智秀・田島洋輔	新しいみなとまちづくりにおける計画のあり方についての考察 みなと緑地PPP（港湾環境整備計画制度）の動向と課題 港町の発展・整備に伴う街路構造変遷に関する研究 地方小都市におけるウォーターフロント開発を中心としたみなとまちづくりに関する研究 －釧路フィッシャーマンズワーフの事業経緯と空間分布に着目して－ 脱炭素化推進計画が臨港地区の土地利用に与える影響に関する一考察
秀島栄三（名古屋工業大学大学院）・柿田公孝	
第3会場 SS15 研究発表会（学会）の土木計画学の人材育成への貢献 佐々木邦明 AxhausenKay・瀬谷創・長曾我部まどか・渡邊萌・杉浦聡志	
第4会場 4 安全・安心を考える 藤生慎 川戸稜介（山口大学大学院創成科学研究科）・榊原弘之・神谷大介・赤松良久・斎藤美矢子・牛尾裕子 渡邊詩穂（岡山大学大学院環境生命自然科学研究科）・樋口輝久・橋本成仁 高桑健（金沢大学理工学域地球社会基盤学類）・森崎裕磨・藤生慎・高山純一 直井大知（金沢大学大学院）・森崎裕磨・藤生慎 荒澤里佳・高田和幸	過疎地域におけるデマンド交通を活用した避難支援の実現可能性の検討 防災施設「砂留」の存在が近隣住民の防災意識に及ぼす影響に関する一考察 災害時に必要な医薬品の地域別需要量の将来推計に関する分析－石川県羽咋市の国民健康保険データを用いた検討－ 乳幼児を持つ家庭のプライバシー面を考慮した避難要因に関する分析－大規模地震災害を想定した検討－ 津波避難時の利用可能車両数の算定手法に関する基礎的研究
第5会場 SS11 新たな国土軸としての広域地方圏形成に向けたリニア中間駅の連携方策の検討 毛利雄一 清水哲夫・武藤慎一・高瀬達夫・倉内文孝・福田峻	
第6会場	
第7会場 7 土木計画学と観光科学 岡本直久 崔善鏡（東京工業大学 環境・社会理工学院 融合理工学系）・KangEunice Minjoo・SuwanteepKultrip・PhithakitnukoonSanti・PhuphisithSarunnoud 鈴木裕也（岐阜大学自然科学技術研究科環境社会基盤工学専攻）・出村嘉史 鈴木宏子（一財）運輸総合研究所）・金山洋一 神野友紀（山梨大学大学院）・武藤慎一 中林弘貴（金沢大学大学院）・藤生慎・森崎裕磨・山谷佳史・高山純一 馬場優大（金沢大学大学院自然科学研究科地球社会基盤学専攻）・藤生慎・森崎裕磨 仲村一起（株式会社中央建設コンサルタント）・神谷大介・山中亮・福田大輔・上地安諄・菅芳樹 平山裕紀人（筑波大学大学院）・和田健太郎	アジア諸国における持続可能な観光に対する態度の文化横断的な分析 木曾川遊覧の大衆化と保勝意識の継承 観光・宿泊産業における収益性向上の地域差に係る要因分析 観光分野での活用のためのアバターを介した空間認知の違いの要因分析 金沢港発着の大型クルーズ船旅客を対象とした再乗船意識に及ぼす影響分析 地方観光都市における訪日外国人旅行者の飲食店評価に関する分析－旅行情報サイトのクチコミデータを活用した検討－ イリオモテヤマネコロードキル対策のための夜間の車両走行特性に関する基礎的分析 観光地における駐車場渋滞の分析と対策の考察：筑波山におけるケーススタディ
第8会場 SS5 スマート物流の実現に向けた取り組み 塩見康博 山田忠史・佐久間翔一・秋田直也・渡部大輔	
第9会場 31 平面交差点を中心とした道路の性能向上に資する実証研究 鈴木弘司 萩田賢司（科学警察研究所）・萩田賢司・新井棟大・森健二・木平真・横関俊也・矢野伸裕 田中翔太（株式会社オリエンタルコンサルタンツ）・新美好司・佐々木啓太・神谷宙希・柴垣太郎 海老澤綾一（警視庁）・中川誠 上野宇悠（国土技術政策総合研究所）・池田武司・藤田裕士・大橋幸子 佐々木啓太（名古屋工業大学大学院）・宮崎妃奈与・鈴木弘司・立松秀樹	交通事故・交通規制・DRM統合分析システムを活用した交通事故多発交差点の分析 名古屋国道管内における交差点コンパクト化の発現効果に影響する道路交通環境に関する分析 信号機のない横断歩道に対する各道路利用者の立場からの信号機の設置の意向に関する分析 路面の段差・幾何構造等が電動キックボード及び自転車の走行性に与える影響に関する走行実験 平面交差点周辺における電動キックボード等の安全性に関する基礎的研究
第10会場 12 豪雪地帯における道路交通と管理のあり方 佐野可寸志 望月康行（中日本高速道路株式会社）・今瀬敦規・音逸郎・内藤智大・大田夏海・佐藤 宏 小川清香（中日本高速道路株式会社）・川島陽子・林修平・早河辰郎・平松正人 丹悠紀（北海道大学大学院）・丹悠紀・福井千菜美・高橋翔・吉井稔雄・萩原亨 遠藤匠（長岡技術科学大学大学院）・高倉拓実・佐野可寸志・加藤哲平・松田曜子 伊藤颯（東京都立大学大学院）・柳原正実・小根山裕之 中村裕貴（国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所）・齊田光・奥村航太・松島哲郎・中村浩 堀合紳弥（東北大学災害科学国際研究所）・奥村誠	名神（関ヶ原地区）における記録的大雪による大規模車両滞留事象を踏まえた実況降雪量による通行規制基準に関する研究 記録的集中降雪が発生した名神高速道路での交通状況分析と情報提供のあり方に関する考察 積雪寒冷地におけるドライバーの行動選択に有用な冬期道路環境の情報に関する一考察 高速道路に対する通行止め情報が長距離運送に及ぼす影響の分析 大雪時高速道路のスタックによる車両滞留を対象とした解消時間予測モデル 乾式散布と湿式散布による冬期路面状態への散布効果および防滑材の定着性の比較 積雪道路上での歩車混在空間における津波避難シミュレーション

第11会場 18 立地分析モデルとシミュレーション 杉木直

佐々木碧（金沢大学大学院）・森崎裕磨・藤生慎

都柄宰（東京理科大学大学院）・海野遥香・寺部慎太郎・柳沼秀樹・鈴木雄

薄雪晴（東京理科大学大学院）・寺部慎太郎・柳沼秀樹

坂井真論（京都大学大学院）・松中亮治・宇野伸宏・西垣友貴

劉宇霄（神戸大学経営研究科）・三古展弘

早川空良（関西大学大学院）・北詰恵一

鈴木大紀（豊橋技術科学大学大学院）・杉木直・MUTAHIRMUSTAFA・松尾幸二郎

李嘉盛（早稲田大学大学院）・森本章倫

空き家実態調査データを活用した空き家判定モデルの提案

中心市街地への車両流入抑制に向けたフリンジ駐車場への適切な集約化

近隣公園の整備がまちの賑わいに与える因果効果の分析

立地適正化計画が生活利便施設の立地に与える影響

COVID-19流行時の大学生の居住地選択

遠隔医療導入による医療アクセスの代替性と住宅立地選択への影響分析

ソーシャルネットワークを考慮した実空間と情報空間におけるサービスへのアクセスの代替性と居住地選択への影響

テレワークを考慮した新たな職住近接型都市圏に関する研究

3日目 11月17日（日） 時間帯8 13:15-14:45

著者	論文名
第1会場 2 自動運転システムの社会的受容 谷口綾子 前川凜（筑波大学大学院）・谷口綾子 尾本凌河（京都大学大学院工学研究科）・宇野伸宏・松中亮治・西垣友貴 村上舞穂（国土技術政策総合研究所）・藤田裕士・池田武司・大橋幸子・前田大樹・井上航 森竜佑（山口大学大学院創成科学研究科）・榊原弘之・泉創太	米国における自動運転タクシーの社会的受容とその要因分析－人事事故経験を有する二都市に着目して 運転支援システムへの信頼および高度自動運転システムの利用意向に影響を与える要因分析 まちなかの自動運転移動サービスが一般車両の交通円滑性へ与える影響に関する研究 隊列走行型公共交通システムの都市交通における適用可能性に関するモデル分析
第2会場 35 地域水系基盤デザインと川まちづくりによる地域再生 佐々木葉 佐々木葉（早稲田大学）・福井恒明・星野裕司・二井昭佳・山口敬太・福島秀哉・中村晋一郎・林倫子 岡田一天（株式会社景観計画工房）・岡田一天 小澤広直（長岡工業高等専門学校 環境都市工学科） 緒方陸人（早稲田大学大学院）・塩山祈・小澤広直・佐々木葉 古藤康太（株式会社千代田コンサルタント）・二井昭佳 委廣之（早稲田大学大学院 創造理工学研究科建設工学専攻）・佐々木葉	地域水系基盤というインフラから考えるデザイン実践の成果と意義 「水の器」という発想から見えてくるかわ・まちデザインの風景 地方新聞・自治体広報紙にみる新潟県福島湯を取り巻く事象と人々の関心 現代の地域水系基盤を活かしたデザインプログラムの実践―新潟県新潟市古太田川沿川集落を対象として― 水路網からみた町場の空間構成と利水システム-山形県長井市旧小出村を対象として- 水を中心としたまちづくり手法と中間組織の役割―静岡県三島市・NPO法人グラウンドワーク三島の取り組みを対象として―
第3会場 17 復興デザインの萌芽と展開 浦田淳司 小谷仁務（東京工業大学）・岡井宏文・子島進・田村まり 多田豊（阿南工業高等専門学校）・加藤研二・中尾俊介・羽藤英二 中居楓子（名古屋工業大学工学研究科）・大津山堅介・中村晋一郎 西脇千瀬（東北大学災害科学国際研究所）・奥村誠 山下遼（大阪公立大学工業高等専門学校）・白柳博章 未廣杏月（豊橋技術科学大学 大学院）・杉木直・古村太郎・松尾幸二郎 古谷貴史（日本工営株式会社）・森田格・田代広行・中野雅章・藪崎琳太郎 佐藤千仁（東北大学大学院）・堀合紳弥・奥村誠	能登半島地震発生直後の被災地のモスクの対応と支援 市街化調整区域に位置する内陸部への事前復興デザインの検討と課題 阿南インターチェンジ（仮称）周辺におけるケーススタディ 都市における洪水の集散的記憶とその維持に関する分析 近代以降の三陸津波後の政策選択構造から見た東日本大震災後の津波対策 大阪市此花区における地震津波災害を対象とした垂直水平避難の可視化と評価 大規模震災時の飲料水・生活用水の需給分析による地域課題の把握と解決方策の検討 複合災害における後発災害の影響を考慮した建物の復旧優先度評価～名古屋市と能登半島におけるケーススタディ～ 避難施設整備・人口分布変更を含む津波防災計画のためのメッシュ型リスク最小化モデル
第4会場 23 EBPMIによるインフラマネジメント 水谷大二郎 白石智良（一般財団法人 日本みち研究所）・寺山裕希・小山健一・馬淵明人・森山誠二 中山公博（トヨタ自動車株式会社）・小淵達也・木村陽介 寇主銘（大阪大学大学院）・安藤翠・笹井晃太郎・貝戸清之 稲場亘・稲場亘・松岡弘大 松岡弘大（鉄道総合技術研究所）・稲場亘 川崎洋輔（日本大学）・水谷大二郎・佐津川功季・桑原雅夫・緒方達也・倉森健	DRMと関連づけた全国道路施設点検DBの活用可能性と特徴について 市場ビッグデータを活用したわだち掘れ状態推定技術の開発 点検の高度化に向けた床版損傷度予測モデルの構築 技術者アンケートに基づく転てつ機保守業務の実態調査 鉄道転てつ機の検査項目間の連成を考慮した保全検査シミュレーション 多次元センサーデータを用いた走行車両重量測定装置の異常検知手法の提案
第5会場 SS3 成功失敗事例に学ぶ公共交通運賃設定 宮崎耕輔 加藤博和・吉田樹・岡村敏之・太田恒平・遠藤俊太郎・大井尚司・宇佐美誠史	
第6会場 SS10 新しいモビリティサービスやモビリティツールの展開を前提とした交通計画論の提案 秋山哲男 秋山哲男・石塚裕子・北川博巳・谷下雅義・竹内龍介	
第7会場 SS1 汎化加工された位置情報履歴データの活用に向けて―能登地震分析等の分析事例紹介を含めたデータの活用可能性― 古屋秀樹 古屋秀樹・酒井幸輝・鈴木雄・新倉淳史・栗原剛・藤生慎・清水哲夫・崔善鏡	
第8会場 22 物流を支える道路・ネットワークデザイン 塩見康博 WangJunnan（立命館大学大学院）・塩見康博 岸嵩人（立命館大学大学院）・塩見康博 池田八輝（京都大学大学院）・山田忠史・QureshiAli Gul・池宮大智 島田孝司（立命館大学 総合科学技術研究機構）・塩見康博・岡英紀・磯谷公嗣 藤原直哉（東北大学大学院情報科学研究科）・鄭慧萱・趙琛渤・小川芳樹・柴崎隆一	交差点における牽引車両の右左折軌跡の推定 オープンソース空中写真を用いた車両通行空間の自動識別手法の構築 特殊車両に注目した費用対効果に基づく道路網の最適化 トレーラ・トラクタ方式における「特車通行手続き」の簡易迅速化に関する研究 仙台湾港部における国際海上コンテナ用セミトレーラのモビリティ分析
第9会場 15 気候変動の適応計画 藤見俊夫 泊将史（神戸大学大学院）・瀬谷創・村上大輔 吉田護（長崎大学総合生産科学域）・多々納裕一 大窪和明（東北大学大学院）・中居楓子 相楽純人（早稲田大学大学院）・佐々木邦明 瀬木俊輔（神戸大学大学院）・瀬木俊輔 佐伯魁星（京都大学大学院）・佐伯魁星・山口敬太・谷川陸・川崎雅史	ランクサイズルールを考慮したメッシュ人口シナリオの開発 将来メッシュ人口推計に基づく災害想定区域の転入規制の効果検証 二段階確率計画法を用いた防災土地利用計画の検討 土地利用の変化を考慮した水害リスクが土地価格に与える影響の研究 気候変動・人口変動シナリオ下における地域別土地利用規制の最適化 市街地活性化を目指したグリーンインフラの事業・計画手法：欧州の事例を対象に

第10会場 16 歩行者空間の計画・デザイン・マネジメント 井料美帆	
<p>福田有希（社会システム株式会社）</p> <p>大山慶（長野工業高等専門学校）・轟直希・柳沢吉保・高野快成</p> <p>池谷風馬（東京大学 生産技術研究所 人間・社会系部門 大口研究室）・鳥海梓・羽佐田紘之・大口敬</p> <p>柳田温哉（東京大学大学院）・鳥海梓・大口敬</p> <p>西村航太（岡山大学大学院）・橋本成仁・氏原岳人・海野遥香・吉城秀治</p> <p>鴨田龍太（早稲田大学大学院）・佐々木邦明</p> <p>松岡薫（株式会社 建設技術研究所）・堀口拓未・井本隆志・有澤一毅・柳木功宏・小川明人・下原祥平・佐々木邦明・吉田竜聖</p> <p>淡井桃花（早稲田大学大学院）・佐々木邦明</p>	<p>都市鉄道駅空間における旅客快適性評価システムの改良に向けた基礎的研究-個人評価に着目して-</p> <p>生体観測・表情解析による歩行空間評価と歩行者満足度の関係性分析</p> <p>歩行者からみた都市内街路の評価手法に関する考察</p> <p>歩行空間と車道の分離構造が歩行者の車道はみ出し挙動に与える影響に関する実態分析</p> <p>日本での適用を見据えたShared Spaceに関する論点の整理-海外論文レビューを通して-</p> <p>PT調査を用いた大都市駅周辺における回遊モデルの経路歩行者観測データへの統合</p> <p>バスタプロジェクトによる回遊性向上等への影響予測手法に関する研究</p> <p>選択肢集合を規定した回遊行動モデルの構築と観測データを活用したターミナル周辺の狭域再現シミュレーション</p>
第11会場 26 国土・地域・都市・社会基盤の経済分析 織田澤利守	
<p>宮川恵衣（東北大学大学院）・河野達仁・宮川恵衣</p> <p>山根優作（東京理科大学大学院）・寺部慎太郎・柳沼秀樹</p> <p>木村陽来（東北大学大学院）・赤松隆</p> <p>山口瑞貴（神戸大学大学院）・瀬木俊輔</p> <p>稲垣和哉（東北大学大学院）・原祐輔</p> <p>羅婉慈（東北大学大学院）・河野達仁</p>	<p>都市政策がCO2排出量に与える影響の床面積需要弾力性依存性</p> <p>応用都市経済モデルを用いた立地適正化計画に基づく居住誘導施策の効果予測</p> <p>Fujita and Ogawa(1982)型都心形成モデルにおける確率安定的な集積パターン</p> <p>パネルデータを用いた都市経済モデルの適合性の検証</p> <p>集合知と店舗集積の外部性に着目した過学習型劣位均衡発生メカニズムの理論的解析</p> <p>立地均衡モデルに基づく住宅地点に応じて異なる夫婦それぞれの時間価値の分析</p>

著者	論文名
第1会場 2 自動運転システムの社会的受容 谷口綾子	
齋木亮作（筑波大学大学院）・谷口綾子 大野弘佑起（筑波大学大学院）・谷口綾子・久木田水生 大澤脩司（（公財）豊田都市交通研究所）・山崎基浩・西和也・清水智哉・川又憲二 前田大树（国土技術政策総合研究所 道路交通研究部 道路交通安全研究室）・藤田裕士・池田武司・大橋幸子・村上舞穂・井上航 浅見知秀（筑波大学/みちのりホールディングス）・谷口綾子・前川凜	日米の車両生成データ政策の現状とEUのData Act波及可能性 「報復の空白」と「運」が交通事故時の道徳的判断に与える影響―自動運転と手動運転の比較分析― 中心市街地における自動運転バス実証運行による社会受容性への影響の調査～愛知県豊田市を対象として～ まちなかにおける自動運転移動サービスの手動介入発生に与える道路交通環境の影響に関する研究 ひたちBRT自動運転バス無人化に向けた社会的受容向上のためのサービス検討
第2会場 35 地域水系基盤デザインと川まちづくりによる地域再生 佐々木葉	
川上健太（法政大学大学院）・福井恒明 小出航平（京都大学大学院）・小出航平・山口敬太・谷川陸・川崎雅史 井川美果（熊本大学大学院自然科学教育部土木建築学専攻）・星野裕司 松本遥紀（金沢大学人間社会学域地域創造学類）・坂本貴啓・丸谷耕太 横江玲奈（法政大学大学院）・岡田一天・福井恒明	郡上八幡における水利用施設群の管理・利用実態に関する研究 遊水地における公園整備とその手法に関する調査研究 河川空間活用における官民連携体制と中心市街地への波及効果に関する研究-地方都市の河川空間のオープン化事例に着目して- 水辺空間整備箇所における河川特性の類型化と計画検討に向けた考察―全国の「かわまちづくり」事業を事例に― 農地の宅地化による水害リスクへの影響分析―千曲市杭瀬下地区を対象として―
第3会場 10 ラウンドアバウト：普及促進に求められるものとは？ 吉岡慶祐	
多田神（一般財団法人 国土技術研究センター）・渡部数樹・竹本由美・奥城洋・鈴木大健・中村英樹 久坂直樹（パシフィックコンサルタンツ（株）中部支社 交通基盤事業部 道路室）・阿部義典・宮坂好彦・関口貴志・張馨 福岡尚斗（名古屋工業大学大学院）・渡部数樹・鈴木弘司 増澤諭香（国立研究開発法人土木研究所 寒地土木研究所）・榎本碧・笠間聡・福島宏文 吉井稔雄（北海道大学）・披田暁・白柳洋俊 上田元太（国立大学法人 東海国立大学機構 名古屋大学）・中村英樹・張馨 吉岡慶祐（日本大学理工学部）・萩原悠翔・轟朝幸	ラウンドアバウトの導入促進にかかるニーズ・課題の抽出に関する研究 小型ラウンドアバウト普及に向けた「参考図集」の作成 幾何構造の異なるラウンドアバウトにおける自転車の通行挙動と安全性に関する分析 ヘッドマウントディスプレイを用いたラウンドアバウト中央島のマウンドの効果検証 ウィンカー点灯によるラウンドアバウト走行時間短縮効果 ラウンドアバウト流入部における幾何構造と車両走行位置の実態分析 ラウンドアバウトの環道およびエプロン幅員構成の海外比較
第4会場 23 EBPMによるインフラマネジメント 水谷大二郎	
佐藤那奈（東北大学大学院）・中里悠人・水谷大二郎・大竹雄 中里悠人（東北大学大学院）・水谷大二郎・長江剛志 柁津知広（東北大学大学院情報科学研究科）・河野達仁・水谷大二郎 松山傑（大阪公立大学工業高等専門学校）・白柳博章 柴原混生（大阪大学大学院工学研究科地球総合工学専攻）・柴原混生・笹井晃太郎・貝戸清之 原田紹臣（三井共同建設コンサルタント株式会社）・杉原良太郎・宮内泉・越健太郎	インフラ点検新技術活用のための最適点検・補修施策 舗装マネジメント費用の巨視的性質と道路ネットワークの長期補修施策 公的資金の限界費用を考慮した道路橋メンテナンスの最適長期補修施策に関する研究 時間帯別現場到着時間を用いた高知市における消防署・隊配置の最適化に関する研究 ロジックモデルを用いた舗装維持管理業務の評価 包括的民間委託に向けた地域インフラ群再生戦略マネジメントにおける定量的評価手法の提案
第5会場 19 交通におけるプライシング 猪井博登	
小路泰広（中央復建コンサルタンツ（株））・小路泰広 遠藤俊太郎（一般財団法人交通経済研究所） 市川雅稀（神戸大学大学院）・市川雅稀・瀬木俊輔 宮崎耕輔（香川高等専門学校）・細江美欧・桑野将司 岡村敏之（東洋大学国際学部） 文世一（同志社大学ビジネス研究科）・山本悠太	公共交通における需要レベルを考慮した料金設定や公的支援の考え方について 欧州における公共交通運賃の設定水準に関する研究―DACH地域における公共交通プライシング― タクシーに対する最適な料金規制と混雑課税 乗り継ぎ割引の拡大効果に関する一考察 東京都市圏における高齢者向け公共交通無料施策の外出促進効果に関する研究 MaaSを通じた公共交通運賃体系の設計
第6会場 41 新しいモビリティサービスやモビリティツールの展開を前提とした交通計画とその動向 中村文彦	
樋崎恵一（筑波大学大学院）・樋崎恵一・谷口綾子・後藤りえ 萩原啓太（芝浦工業大学大学院）・萩原啓太・岩倉成志 田中大輔（筑波大学大学院システム情報工学研究科社会学専攻交通システム科学研究室）・和田健太郎 山村啓一（金沢大学自然科学研究科環境デザイン学専攻）・藤生慎・森崎裕磨・中山晶一郎・笠間彩・守田富美江 益子慎太郎（大日本ダイヤコンサルタント株式会社）・小笠原裕光・三浦清洋・藤田光宏・高橋健二・乙黒大地・村上僚祐・新階寛恭 乙黒大地（八千代エンジニアリング株式会社）・小笠原裕光・三浦清洋・藤田光宏・高橋健二・村上僚祐・益子慎太郎・秋山哲男・竹内龍介・新階寛恭 宮澤崇司（東京電機大学 理工学研究科 建築・都市環境学専攻）・高田和幸	東京都区部の電動キックボードシェア利用実態と利用経験・交通手段別視点による比較分析 自動運転タクシーと都市鉄道との連携評価に向けたRP/SP交通機関選択モデル シェアサイクル事業の利用実態把握と再配置の効果分析―茨城県つくば市「つくチャリ」を対象として― 金沢市公共シェアサイクル「まちのり」のエリア拡大社会実験を通じた大学生主体のモビリティ・マネジメント組織運営に関する研究 都市におけるモビリティの乗り継ぎ実態に関する一考察 -三鷹市天文台下での実観測結果より- 多様化する都市内モビリティの乗継方策を視野にいれた行動特性と影響要因に関する考察 シミュレーション実験を通じたシェアサイクルの再配置手法の評価
第7会場 51 持続可能な地域づくりに資する環境・観光政策 大野栄治	
則竹登志恵（名古屋工業大学大学院）・山下昇真・秀島栄三 吉原功（一般財団法人 日本みち研究所）・山岡聡・久保田優斗 森真大（名城大学大学院）・杉浦伸・大野栄治・大野沙知子 中村駿斗（名城大学大学院）・森龍太・大野栄治 森龍太（名城大学）・堂田綾乃・谷大地・杉浦伸 藤田衛（名城大学大学院）・大野栄治・森杉雅史・森龍太 大野栄治（名城大学）・藤田衛・森龍太	コンパクトシティ化に整合する都市公園再編方策に関する考察 持続可能な地域づくりに貢献する、次世代の「道の駅」のあり方に関する研究 名古屋市の都心ゾーン内における自転車の経路選択行動分析 TCMに基づくCBMによる都道府県別レクリエーション価値の推計精緻化の検討 一白川郷での車籍地調査データを活用して一 住民参加型バイオガス発電事業を活用した有償コミュニティ運送事業の展開ポテンシャル計測の試み 草本系バイオガス発電の導入による地域経済波及効果の分析 地域清掃活動と連携した住民参加型バイオガス発電事業の実現可能性の評価

<p>第8会場 22 物流を支える道路・ネットワークデザイン 塩見康博</p> <p>坂田大樹（茨城大学大学院）・瀬谷啓介・坂田大樹・平田輝満</p> <p>瀬尾亨（東京科学大学）・河瀬理貴</p> <p>今村啓太（芝浦工業大学大学院）・大山雄己</p> <p>小森広己（茨城大学大学院）・平田輝満・坂井孝典</p> <p>川村綺佳（東京大学）・尾崎誠・川崎智也・坂井孝典・福田大輔</p>	<p>都市間自動運転トラックの結節点の運用方式に関する考察とコスト推計</p> <p>自動走行物流システムでの複合一貫輸送のための交通流の容量制約を考慮した拠点配置と料金設計</p> <p>マルチモーダルVRPに基づく荷捌き空間の最適配置分析</p> <p>シミュレーションモデルを用いた大都市圏後背地における物流施設が果たす役割に関する研究</p> <p>東京都市圏における中継物流施設選択モデルの構築</p>
<p>第9会場 15 気候変動の適応計画 藤見俊夫</p> <p>臼井夏尚（京都大学大学院）・大庭哲治・須崎 純一・石井順恵</p> <p>平子遼（京都大学大学院情報学研究所）・江端晃希・多々納裕一</p> <p>佐藤華苗子（長岡技術科学大学大学院）・松田曜子・佐野可寸志・加藤哲平</p> <p>澤本竜輝（長岡技術科学大学大学院）・佐野可寸志・松田曜子・高橋貴生</p> <p>柿本竜治（熊本大学 くまもと水循環・減災研究教育センター）・吉田護</p>	<p>洪水浸水想定区域における年収階級別曝露世帯数の時空間分布と社会的公正</p> <p>d4PDFを用いた気候変動下の地先の氾濫被害変容とリスク分析</p> <p>豪雪時におけるマイカー通勤抑制施策の検討</p> <p>洪水予報指定河川を対象とした避難猶予時間の調査と分析</p> <p>津波避難意図に影響する個人特性要因に関する研究</p>
<p>第10会場 16 歩行者空間の計画・デザイン・マネジメント 井料美帆</p> <p>石川和磨（中央大学）・三浦詩乃</p> <p>大垣万由子（香川大学大学院）・玉置哲也</p> <p>三谷勇太（東北大学大学院）・平野勝也</p> <p>小笠原裕光（国土交通省 国土技術政策総合研究所）・新階寛恭・森川裕貴・石川太陽・数崎琳太郎・萩原岳・村上僚祐・南部浩之・和田翔</p> <p>高岡奈々恵（中央復建コンサルタンツ株式会社）・田ノ畑聡史・宮本知佳・栗原智一・菅野拓巳・山本英夫・絹原一寛・秋山岳彦・利岡裕介・入谷琢哉</p> <p>富山菜名（埼玉大学大学院）・小嶋文・久保田尚</p> <p>多田弘（岐阜大学大学院工学研究科）・出村嘉史</p> <p>太田雅文</p>	<p>街路空間における多国籍利用者のふるまい特性に関する研究</p> <p>自然公園歩行時における景観の認識と定量的評価</p> <p>駅から駅前広場への賑わいの表出－駅の結節空間と歩行者広場の関係－</p> <p>都市におけるパブリックスペースの有機的連携～認知的連携の視点からみた地域らしさを高める環境改善手法としての活用可能性～</p> <p>大阪・ミナミから考える繁華街の放置自転車対策の今後の展開</p> <p>住宅地内道路におけるウォークアブルな道路整備提案に対する住民の評価に関する研究</p> <p>オランダ・デルフト市における歩行者通行空間整備の実施に関する考察</p> <p>TODによるサステナブルな歩行者空間に関する考察</p>
<p>第11会場 26 国土・地域・都市・社会基盤の経済分析 織田澤利守</p> <p>佐々木武志（復建調査設計株式会社）・佐藤啓輔・織田澤利守・小池淳司</p> <p>濱岡俊行（東京都立大学）・濱岡俊行・佐々木武志・石倉智樹</p> <p>山際渚（国土交通省関東地方整備局）・三條 憲一・伊藤淳之介・浦田将光・佐々木武志・佐藤啓輔・横山楓・福田大輔</p> <p>佐々木恕（東京都立大学大学院都市環境科学研究科都市基盤環境学域）・石倉智樹</p> <p>織田澤利守（神戸大学大学院工学研究科）・井上隆太郎・諸留亘矢・小林拓実</p>	<p>交通ネットワーク整備が生産性に与える因果効果の検証-日本版Wider Economic Impactsの計測に向けて-</p> <p>集計データを用いた有効密度概念に基づく日本における集積外部性の計測</p> <p>首都圏道路ネットワーク整備によるWider Economic Impactsの試算</p> <p>交通アクセシビリティ改善による産業生産性向上を明示したSCGEモデルの日本への適用</p> <p>Causal forestを用いた高速道路インターチェンジ整備による生産性向上効果の推定</p>

3日目 11月17日（日） 時間帯10 16:45-18:15

著者	論文名
第1会場	
第2会場	
第3会場 SS12 高齢ドライバーの交通事故削減に向けた総合的課題解決 高田和幸 高田和幸・鈴木美緒・篠原もえ子・永富泰次・松尾誠太郎・宮内弘太	
第4会場	
第5会場 19 交通におけるプライシング 猪井博登 牧原翔馬（富山大学大学院 持続可能社会創成学環 社会データサイエンスプログラム）・猪井博登・山室良徳 吉田樹（福島大学／前橋工科大学）	外部効果と利用者数に着目した鉄道運賃無料化による効果検証 路線バスフリー定期券の導入による児童・生徒の交通行動の変化と継続可能性の検討
第6会場 41 新しいモビリティサービスやモビリティツールの展開を前提とした交通計画とその動向 中村文彦 江端智一（（株）日立製作所 研究開発グループ 社会インフラアーキテクチャ研究部）・有吉亮・田中伸治 小林竜輔（早稲田大学大学院 創造理工学研究科）・MangelsonConnor・北野尚宏・森本章倫 加藤凜太郎（早稲田大学大学院）・富岡秀虎・森本章倫 竹内龍介（中央大学 研究開発機構）・中村文彦・吉田樹 福田昌代（大分大学減災・復興デザイン教育研究センター）・竹内龍介 山原けい（呉工業高等専門学校）・神田佑亮・竹口祐二・大井元揮・土崎伸・吉川令・東徹・諸星賢治・谷口綾子 神谷大介（琉球大学）・菅原宏明・菊池恵和・高橋健二	公共交通サービスが生み出す共滞在/共移動の定量的評価 テレワークの進展を踏まえた通勤交通手段の変化に関する日米比較 LRTを考慮した交通手段選択モデルの他都市適応に向けた課題に関する一考察 ICT 活用によるモビリティサービスと都市交通との取組の連携～欧州における事例調査～ 都市・交通計画の連携とその実態に関する研究 スマートモビリティ・コミュニティ・プラットフォームを担う人材の役割に関する論考 沖縄県におけるキャンパスMaaSの取り組み
第7会場	
第8会場	
第9会場	
第10会場	
第11会場 26 国土・地域・都市・社会基盤の経済分析 織田澤利守 WANGJINGYUAN（東京理科大学大学院）・寺部慎太郎・柳沼秀樹 辻江元太郎（神戸大学大学院）・小池淳司・瀬谷創 飯島大翔（東京理科大学大学院）・海野遥香・寺跡慎太郎・柳沼秀樹・鈴木雄 尹笙安（アジア航測株式会社）・原野啓 渡邊千聖（芝浦工業大学大学院理工学研究科システム理工学専攻）・渡邊千聖・藤田楓・市川学 金広文（高知工科大学データ&イノベーション学群）・三好ゆい・金子英文	空間的差の差分分析を用いた北陸新幹線および九州新幹線沿線における地価に与える因果効果 大局的影響分析への合成コントロール法の適用 —COVID-19による都道府県別宿泊者数への影響— 歴史まちづくりによる因果効果の実証分析 狭隘道路による空間的外部費用に関する推定 スポーツ産業の評価指標の開発および戦略の提案 ノンサーベイ技術を用いたFLQ推計における δ 値の妥当性-マニラ首都圏の地域産業連関表を例にして-